朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
一部五錢　一ケ月壹圓　郵税一ケ月拾五錢
普通一行壹圓五拾錢　特別一行武圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局専用③三二〇五 營業局専用③三二〇五
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越内之介

新情勢續る列强の態度
對支經濟勢力確保に
靜觀的態度放棄
出先の動き漸く活潑化

【上海卅一日發國通】廣東、漢口の陷落により新支那の經濟建設工作が愈々本格的な段階に入らんとするに伴つて英米佛その他列國の對支經濟政策の動向如何は極めて注目されてゐるが、これ等諸國は蔣政權の沒落に鑑みやうやく從來の靜觀的な態度をすて在支權益の擁護と將來における對支經濟勢力の確保を目標に具體的な努力を試みんとしてゐる、米國政府の對日通牒はその一端であるが、支那における情勢の惡化に最も切實なる考慮を拂ひつゝあるのは歐米諸國の出先經濟關係方面で上海においても既に過般來在支權益の擁護と今後における商權の推移に關する具體的方策に就き英米諸國經濟關係者間にあつて私的な協議が頻りに重ねられてゐる模樣である、而して上海の米國商業會議所では本國政府に對しその對日通牒を歡迎し支持する旨の長文電報を發したが去る廿九日午前には上海の英米兩國商業會議所代表者が共同會合を開き英米兩國出先經濟關係當局者および濠洲ならびにカナダの商務官もこの會合に參加して在支英米經濟關係者が直面せる現實の各種重要問題に對する英米出先の共同動作に就き協議を行つたもので英米諸國の對支經濟政策に重大なる役割をもつ出先經濟關係方面が廣東漢口陷落と共に漸次活潑なる働きを見せてゐることは極めて重要視される、なほ上海米國商業會議所會頭フラント氏は近く歸國するが本國政府當局者とも種々懇談を遂げる筈である

新地盤開拓に暗躍
英大使の行動注目さる

【上海卅一日發國通】雲南省昆明に滯在中であつた英大使カー氏は隨員と共に卅一日急遽省境に向つた旨外電は報じてゐる、同大使は昆明に於て雲南省主席龍雲並に省政府銀行廳としば〱會見、西南開發について協議するところあり、更に貴陽において同様の目的を以て活躍するものと見られてゐる、同方面が蔣政權の今後の地盤であり英國がわが長江の權益に代る新しき開發目標としてゐる關係上英大使の活躍は漢口陷落後の新しき局面を釀成するものとして注目されてゐる

上海駐屯伊陸軍 全部引揚げ

【東京國通】イタリー政府は日支事變發生以來終始防共の友邦としてわが國に對し友好的態度を持し、殊に皇軍の廣東、漢口攻略に際してはファシスト代表議會の決議をもつてイタリー官民の深甚なる祝意を表明し來つたが、さらにイタリー政府は日本政府に對する好意的措置として上海におけるイタリー駐屯軍增遣陸軍部隊全部の引揚げを決定した旨外務省ならびに上海帝國總領事館に通報し來つた

王克敏氏一行 南京到着

【南京卅一日發國通】維新政府行政院で開かれる第二次聯合委員會に出席のため卅一日午前五時卅七分ダグラス機で北京を出發した臨時政府代表王克敏、朱琛、王揖唐の三氏は隨員政務處長夏奇峰、張秘書帶同、喜多陸軍少將、須賀海軍大佐、吉野中佐、秋山大使館書記官等と共に午後一時十五分南京城外飛行場に到着行政委員長代理陳外交部長、高冠吾南京市長、原田陸軍少將、田中海軍武官、堀總領事等の出迎へを受けて城內頤和路の宿舍に入つた、王克敏氏以下一行は頗る元氣で同夜は陳外交部長の招宴に臨み一日は行政院を始め特務部、軍司令部、總領事館等の各機關を訪問し來京の挨拶をなす筈である

わが砲擊を受け火災を起す敵船(珠江にて)

黨旗を燒却 防共和平絶叫
北京の祝賀講演會

【北京卅一日發國通】漢口陷落慶祝に湧き返る首都北京の祝賀第三日目、新民會主催の慶祝講演會は卅一日午前十一時から中央公園に開催、十一年に亘る蔣政權の旗幟となつてゐた靑天白日旗は同席上で燒き棄てられ新興中國の意氣を示す五色旗が高く掲げられた、晩秋の爽涼身にしむこの日中國諸官衙、學校、各團體など數萬の聽衆の前で要人、來賓などの講演についで蔣介石北伐の民國六年以來全市に飜つて抗日容共など惡政の中心となつた黨旗を全聽衆の拍手裡に燒却し防共和平の叫びを擧げて國民黨覆滅、漢口陷落を慶祝した

避難者續々歸還し
復興意氣目覺し
明朗蘇る武漢三鎭

【漢口卅一日發國通】武漢三鎭がわが軍の手中に歸して以來短日間にこの三鎭はわが憲兵隊、陸海特務部等の努力により既に平靜を取戻し郊外の避難先から避難者は續々復歸し復興の意氣も目覺しいものがある、武漢三鎭を一巡すれば先づお膝元の漢口はわが日本租界と敵軍事施設を除き佛國租界並に第一、第二、第三の各特別區は陷落前と變らず漢口目拔き通りも各商店は鎧戸や鐵の鐵門を固く閉してゐるドイツ租界の北側支那街は廿七日早朝から野菜類の市などがたつて外人經營のレストラジャパーは店を開き盛んに愛嬌をふりまき盛況を呈して居り、漢口の復興振りは案外早く日一日と明朗になつて行く便船にゆられて約卅分で長江を渡つた對岸武昌の江岸には廿數ヶ所の便船發着所がある上陸してメイン・ストリートを見ると破壞された家は少ないが、現在は漢口の五分の一にも達せず漢口あつての武昌といふ感を深からしめた、見た所爆擊の跡も數ヶ所で兵營其他の軍事施設が粉碎されてゐるだけである、わが警備兵の外は住民らしい住民は殆んど蔭を潛めて街路上に見當らない、外國人經營の紡績工場の煙突から黑い煙が一本立昇つてゐるのが目立つたが、職工は既に避難してゐるので工場內の諸建物に電燈をつけるため火力發電をしてゐる、武昌から漢陽へ便船で長江を十五分で横斷した、漢陽の崖には掩蓋陣が十數個あり一度も使用しなかつた銃眼が無氣味に長江を睨んでゐる、街の四辻などにはコンクリートで固めたトーチカまがひの陣地が諸所に散在してゐる、こゝの鐵工場と兵工廠は目茶苦茶に破壞されその中に煙突だけが四本聳えてゐるが市街は銃砲火を免かれたゝめさして破壞された箇所もない住民は二ケ月位以前から逃げたゝめ支那兵が陷落直前迄駐屯し敗退するとき掠奪して空家には一物も殘さず荒涼たるものである

蔣政權新利得課税規則公布

【上海卅一日發國通】卅一日重慶來電によれば卅日蔣政權は戰時過剩利得課税規則を新たに公布し資本金二千元以上の商工業者の一割五分を超ゆる利得に課税を行ふほか地主家主等は蔣政權の查定するところに從ひその所有する土地や家屋の價格の一割二分を超ゆる地代、家賃等にも新たに課税する旨を發表した、税率はともに累進法によつてをり利潤額の一割五分から最高五割にまで及んでゐる、外國人所有の商工業については本規定は一言もふれてゐないので當然一律に課税を受けるものと解せられてゐる、なほ查定に對しては不服を訴へることが出來ずまた脱税者は嚴罰に處する旨規定されてゐる

梧州市民に引揚命令

【香港卅一日發國通】中央通信社梧州來電によれば、廣西省梧州はわが軍の廣東省進攻により早くも引揚げ命令が發せられ、目下續々奥地へ避難中である、一方壯年の男子は何れも徴發され塹壕掘その他の防禦工事に强制的に從事せしめられつゝあるといはれる

外國借款獲得
支那の新外交目標

【上海卅一日發國通】蔣政權最後の段階に於る外交政策は同政權の今後の動向を示すものとして各方面より注目されてゐるが卅日の中國共產黨機關紙「新華日報」は中國新外交政策と題して最も端的に現下の支那の要求する外交方針を指摘して興味を引いてゐる即ち先づ對支援助國と不援助國とを明確に分類して對策を講ずべきを說き更に現下の支那の採るべき最も必要なる外交目標を

(一)外國の借款を獲得すべきこと(二)武器および軍需品ならびにその原料を獲得すべきこと(三)各國より志願する技師、醫者、慈善家等を獲得すべきこと(四)他國の製品上の援助を獲得すべきこと(五)友國をして敵國に對し精神上、物質上の打擊を與へること

の諸點に重點を置くやう强調してゐる

滿鐵東亞課廢止

滿鐵總裁室東亞課は去る昭和十年二月設置以來興中公司をはじめ支那關係業務を中心として幾多の功績を殘したが、今回北支開發、並に中支振興兩會社の設置もいよ〱近づいたので十月卅一日付をもつて右職制を廢し同業務を調查部、總局業務課その他に屬せしめることゝなり、一日付社報をもつて左の如く發令

調查部次長兼東亞課長 參事 宮本通治
兼務を免ず

廣東軍再建も挫折
荒鷲、各所に敗敵を痛擊

【軍艦〇〇にて三十一日發國通】廣東陷落とともに逃亡せる敗敵は漸次各所に一團となり、邀擊態勢をとりつゝあるが、わが海の荒鷲は去る廿一日以來これが所在を求めて南支一帶に縱横の活躍を行つてゐる、卅日は淸遠に集中せる敵百五十師を襲ひ、更に大擧翁源に陣地構築中の敵を急襲廣東より持ち去つたとみられる高角砲の防禦砲火のなかを悠々猛爆を加へこれを粉碎徹底的打擊を與へた、一方陷落前に廣東より逸走した諸將領がひそかに興寧に集合してゐるとの情報を得てこれまた猛襲を加へるなど着々として戰果を收めつゝあり、敗殘廣東軍の再建企圖は絕對制空權を誇るわが海軍機の奮迅の活躍の前にもろくも挫折してゐる

珠江の決死的作業續く

【軍艦〇〇にて三十一日發國通】廿一日珠江の遡江作戰開始以來海陸空の緊密な共同作戰により廿五日夕刻には困難なるデルタ地帶の機雷を突破して三水にとりつき珠江本流部隊も四十五浬の死の封鎖水域を强行突破して廿九日豫定より一週間も早く廣東に突入しバイアス灣以來こゝに海陸兩軍の連絡再びなり大廣東占領の念願は物の見事に成功したが、珠江本流の一部は未啓開の儘である現場では大船舶の遡江が不充分なるため引續き決死啓開作業は寧日なく續けられてゐる、大沙島の東本流には今なほ機雷〇〇個、海心沙島にも沈沒船十二、三隻ありと云ふ狀態で難事業は將來に殘されてゐる

陸戰隊も廣東到着
珠江北岸 殘敵の掃蕩完了

【東京國通】大本營海軍報道部卅一日午後零時半公表=南支方面海軍の戰況左の如し

一、海軍陸戰隊は廣東に到着し陸軍と共同、廣東市警備に當りつゝあり
二、廿九日廣東に到達せる珠江遡航部隊はさらに水路の清掃を開始す、珠江三角洲の地帶には匪賊化せる敗殘兵出沒し〇〇隊指揮官宮崎少佐ほか八名はこれと交戰中輕傷を負へり
三、航空部隊は陸軍作戰に協力するのほか英德、連平、紫金、翁源その他の敵軍事施設を反復攻擊し敵に多大の損害を與へ、特に翁源附近に集結せる敵部隊に對しては連日果敢なる攻擊をもつてこれを擊滅しつゝあり

【東京國通】大本營陸軍部卅一日午後一時半發表=廣東方面陸軍部隊の狀況左の如し

一、珠江を遡江せる陸軍部隊は十月廿九日午前廣東及び佛山南方に到着せり
二、わが軍は廣東東方の前敵に對し去る廿七日以來掃蕩を實施中にしてすでに珠江北岸地區の掃蕩を完了せり

大藏省異動發令

【東京國通】大阪税務監督局長中村德應氏は北支開發會社常任監事に就任するため退官することになつたのでこれが後任人事を左の如く決定一日の閣議を經て發令する

名古屋税務監督局長 深田蓁一
大阪税務監督局長に
名古屋税關長 玉井德和
名古屋税務監督局長に
廣島地方專賣局長 長谷川孝治
名古屋税關長に
水戶地方專賣局長 平澤法人
廣島地方專賣局長に

人事往來

▲明石忠雄氏(スタンダード石油社員)三十一日來京ヤマトホテル
▲佐川勝氏(大倉商事)國都ホテル
▲一瀨成一氏(大連油脂工業)同
▲細貫一氏(滿洲石油)同
▲齋藤豊氏(南滿硝子)同
▲渡長次郎氏(滿洲豆桿パルプ)同
▲南治之助氏(日滿商事)同
▲坂野彥一氏(建築技師)同
▲志摩光秋氏(同)同
▲濱川金十郎氏(木材業)同
▲前田信滋氏(高知縣會議員)同
▲幸野榮藏氏(電業)滿洲ホテル
▲平野綠氏(滿鐵)同
▲平田鶴一氏(同)同

フ將軍令弟慘死

【ブルゴス卅日發國通】フランコ將軍の令弟に當る飛行將校ラモン・フランコは卅日西地中海マリヨル島附近で水上機を操縦飛行中遭難慘死した

林業人民委員ルイジョフ罷免

【モスクワ卅日發國通】林業人民委員エム・イー・ルイジョフは肅清工作の槍玉にあがり、卅日不適任の理由をもつて罷免され後任にはソヴィエト統制委員會議長代理エス・エム・アンツエロビッチが就任した、ルイジョフはかつて內務人民委員代理をも勤めたゲ・ペ・ウ出身の有力者である

總動員法中發動の三勅令可決

【東京國通】長期建設に對應し銃後施設の遺憾なき運用を期するため發動されることになつた總動員法第廿二條=工場における技術者養成に關する項目(厚生省關係)及び學校における技能者養成に關する項目(文部省關係)第十六條工場設備の擴張に關する項目(商工省關係)の三勅令發動に關する總動員法審議會は卅一日午前首相官邸に開かれ會長近衞首相以下各關係官委員等出席質疑應答があつた後異議なく原案を可決した、右勅令は一日の定例閣議に附議し承認を得た上直ちに上奏御裁可を仰ぎ正式に發令される

偶語

畑中支方面軍最高指揮官はたとへ重慶であらうと昆明であらうと▼蔣政權の續く限り追擊の手を緩めずと陸軍の斷乎たる態度を示したが▼廣東に入城した鹽澤海軍最高指揮官は廣東漢口の陷落が蔣政權に如何なる影響を與へやうと▼國際情勢が如何に推移しやうと我々の云ふことでない、武人の我々の言はんとするところは敵はまだ降參してゐないことである▼逃げ行く道は重慶、昆明、海外へと幾らもあるであらう▼されど我に勇敢無比の航空部隊あり稱銳比類なき海上部隊もある、逃してたまるものか戰はこれからだと海軍の臍を固めてゐる▼廣西省雷州半島の先に海南島といふ島がある大きさは我が台灣より稍や大きい程度であるが▼廣西、湖南、貴州方面への食糧の主產地といふから蔣にとつては貴島に違ひない▼こいつに一つとかんと打ち込んで占領することも戰果を擴める上から採るべき一手段であらう

社說 蔣政權の湖南退却

武漢三鎭を失つて、蔣政權はひとまづ湖南へ退却する事となつたやうである。もとより、すでに武漢を占領された以上、湖南の守りとても安らかであり得る筈はないのであるから、政府の主要機關はこれを遙か離れてゐる四川省の重慶に移して置いて、主として軍事的に湖南に於いて一應の抵抗の陣を布かうとするものであらう。或ひは餘りに短時日の間に武漢を喪失し去つたために、これまで武漢の死守を呼號し抗戰の可能を宣傳し來つた自己政權下の國民に對して申し譯のためにこゝに布陣し抵抗することを裝ひ、以て自國民の不滿を抑へ自己政權に對して加へられんとする批判を躱し去らうとするものであらう。大體その地理を見ても、すでに東北に武漢との連絡を絶たれ、東南に廣東との連絡を喪失した湖南がよく自存し得べき道理はないのである。曾つて江西省に赤色政權が相當長い間持續してゐた如き事實はある。しかしそれはもとより少數者が一地方的な山岳內に恰も匪賊的な存在として政府の名を自稱してゐたにとどまる。當時國民政府はこれを討伐することを大いに宣傳しながら實は遠卷きにして實際的な攻擊は加へてゐなかつたのである。その如き場合と比べると、今度の蔣政權の湖南退却の場合の環境は大いに異つてゐる。蔣政權の地方政權への顚落、その抵抗可能性の薄弱化はもはや疑ひを容れぬところなのである。蔣介石等が武漢を逃亡するに際して、共產派のために牛耳られてゐた觀があると報道されてゐるのも一應注目していゝであらう。こゝには國民黨首腦部の面々が必ずしもその對時局態度に於いて一致してゐない事實が暴露されてゐると思はれる。そして斯くの如き事實の表面化は、一つの政權の沒落過程に於いてまさに免れ難いところなのであらう。もとより國民政府部內にどのやうな變化が起らうともこれに對するわれらの態度は決定して居り毫も變化あるべきではない。共產派が擡頭しやうと、國民黨中の特殊部分が勢力を占めやうと、われらはあくまでこれを壞滅せしむべく進むのみである。先般來開かれてゐる參政會についての報道を讀むと、相當蔣介石に對する批判等も行はれてゐるやうである。だが斯くの如きもあくまでも國民黨內の、國民政府內の問題たるにとどまる。われらはただこれを情報としてのみ聞くにとゞめて置けばよい。湖南に於いて耐へきれなくなれば、彼等は貴州へ、或ひは四川へと逃れることであらう。それは蔣介石政權が更に一層沒落しゆく道程である。彼等の呼號した抗日［illegible］のコースをとつてゆく道程である。道遙かなり［illegible］その先はすでに見えてゐる。

蔣政權に對する米國の信用急顚落
借款交涉見込み薄

【香港卅一日發國通】米支借款問題は現銀擔保案、中國銀行擔保案等幾度か話題に上つたが何時の間にか立消えとなつて終つたが敗戰續きの支那側在外資金もすでに全く費消したゝめ第四期戰の武器輸入を目的とする借款に向つて狂奔してゐる、最近香港支那要人筋の消息によれば現在米國滯在中の陳光甫一行の目的もまた米支借款にあり今後持出した擔保は桐油で借款金額は一千萬弗といはれ桐油は米國の必需品だから米國側も相當乘氣になり成立一歩前までこぎつけた模樣であつた、ところが支那側としては從來桐油の輸出路である廣九線及び珠江水路が日本の手に歸した爲にかくの如き大量の桐油を輸出する方法に窮する狀況となり他方米國側も廣東、漢口の陷落により蔣政權に對する信用急顚落を懸念し借款の成否は大いに危ぶまれるに至つた

敗戰の蔣介石
軍事會議を召集
第四期作戰を協議

【香港卅一日發國通】支那側情報によれば蔣介石は廿八日長沙郊外岳麓山に軍事會議を召集、何應欽、白崇禧、陳誠、張治中、胡宗南、周恩來、葉劍英等の國共兩黨首腦部出席武漢拋棄に伴ふ第四期作戰につき協議した結果武漢失陷後は湖南を固守する一方從來の陣地戰を主とした作戰は遊擊戰併用の新段階に入れりとの見解の下に

一、陳誠をして第九戰區司令の名義をもつて武長沿線方面（臨湘、岳陽、平江一帶）の

二、第三戰區司令張治中をして萍株鐵道沿線方面（瀏陽醴陵）の

三、第四戰區司令何應欽をして余漢謀に協力せしめ粤漢沿線の

それぐ防守に當らしめることに決定したと、なほ右軍事會議で共產黨側は豫ての主張たる

一、國民政府の改組と共產黨員の政權參與

二、資材を徵發して軍費ならびに生產力擴充資金に充當す

三、今後の作戰は遊擊戰に重點を置き民衆組織の强化を圖る

の諸項につき改めて强要する一方參政會に對しても或種の提案をなしたと傳へられる

蔣政權狂奔 奧地鐵道建設に

【ハノイ卅日發國通】支那奧地建設と最も重要な關聯を持つ鐵道の新設計畫は蔣政權の焦燥にも拘らず全般的に遲々としてはかどらず、目下工事中の南寧鎭南關間の鐵道も所謂監獄部屋のやうな酷使が炎熱下に續けられてゐるため病人死人續出し一方强制勞働による罷業など頻發して當局も聊かもて餘してゐる模樣である、蔣政權側ではこれが對策に躍起となり去る十二日昆明に交通部長張公權を中心とする會議を開催その結果雲南省政府は右鐵道敷地の買收を開始したものと見られる、なほ昆明宜賓間の新線は最初の豫定を變更して滇越鐵道と同じ幅員となし兩鐵道の直接連絡を圖る事となつた模樣である

ソ聯極東赤軍 騎兵々團司令官銃殺

【モスクワ卅日發國通】極東赤軍部內の肅軍工作は最近特に深刻を極め、ブリュッヘル元帥をはじめ巨頭が續々その犧牲となつてゐるが卅日D・N・B通信社モスクワ支局の報道によれば極東赤軍騎兵々團司令官ソルグセン將軍も最近反革命の廉をもつて逮捕され銃殺されたといはれる、ソルグセン將軍は曾つてモスクワ軍管區司令官を務めた事もあり赤軍部內の有力者である

佛ソ關係冷却化

【モスクワ卅日發國通】チェコ問題發生以來佛ソ關係は頓に冷却の傾向を見せてゐるが卅日D・N・B通信社モスクワ支局の報道によれば最近駐蘇フランス大使クーロンドル氏の離任に先きだちプラウダ紙はその社說においてフランスの外交政策ならびにダラディエ佛首相に攻擊を加へたので同大使はソ聯政府に對し嚴重抗議を發したといふことが判明、兩國間の感情はますく離隔の傾向があるといはれる

國防皇軍慰恤献金品（本社取扱）

一金二萬五千九百三十二圓五十錢五厘（關東軍司令部）
一慰問袋千三百五十個（同）
一金七十圓軍用家畜慰問金（同）
一金三百圓也（國防館基金へ）
一金五千一百六十八圓三十四錢（駐滿海軍部へ）
累計三万一千四百五十圓八十四錢五厘
……十月三十日迄の分……

閣議決定事項

第五十三次定例國務院會議は卅一日午後二時より國務院會議室に於て開會、左の諸件を可決した

一、地方警察學校官制中改正の件 黑河省次長をして同省に於ける警察最高執行官たらしむるに伴ひ、地方警察學校長を兼務せしめる必要あるによる

一、警察官服制々定の件中改正の件 黑河省警察機構改革により黑河省次長を省に於ける警察最高執行官たらしむるにより警察官としての服制を制定するの要あるによる

一、黑河省官制中改正の件 黑河省警察機構を改革し次長をして省に於ける警察最高執行官たらしめ及び督察官を廢止するによる

一、警察廳官制中改正の件 警察學校の充實のための振替、配置、委任官級の警察官吏の整理減員及び外事警察機關の整備のための所要警察官吏の增員等の必要による

一、首都警察廳及び省に置くべき警察官の定員に關する件中改正の件 警察學校の充實のための振替配置委任官級の警察官吏の整理、減員及び外事警察機關整備のため警正以下の警察官吏の增員などの理由による

一、興安各省官制中改正の件 外事警察の機能を高度に發揮せしめるため及び旗警察事務の刷新强化を圖るため警察官を增員するの要あるによる

一、監獄官制中改正の件 監獄衞生及び監獄作業を改善、警備し且つ興安省縣旗監獄の一部改編をなすの要あるによる

一、交通部內臨時職員設置制中改正の件

一、郵政管理局官制中改正の件 郵政生命保險件數及び放送無線監督事務量の增加に伴ひ增員の要あるによる

一、郵政局官制中改正の件 非常時局に對應する貯蓄奬勵及び郵政生命保險事務量の增加に伴ひ增員するの要あるによる

わが海軍部隊の廣東入城に際し
鹽澤最高指揮官語る

【〇〇艦上にて三十一日發國通】十月初旬南支作戰がはじめられて以來わが艦隊は海空の精銳を動員して陸軍部隊となる共同をなし十二日朝バイアス灣の歷史的敵前上陸に成功その後十日にして廣東攻略の大目的を達成したが、海軍部隊は更に引續き困難なる珠江遡江作戰に入り、虎門要塞をはじめとする廣東南門の要塞を攻略して廿九日午前十時遂にその先頭部隊は海路からの廣東入城に成功した、鹽澤最高指揮官はこの海軍部隊の廣東入城に際し記者團と會見、長官談を發表し天詔を謝し將兵の勞苦をしのぶとゝもに特に蔣政權の今後に對する對策如何にとの質問に對しては左の如く今後一層急追の手を弛めず昆明重慶等豫想する敵の退路に迫つて飽く迄も抗日政權の根絶を期する決意を披瀝した、

緊密

廣東漢口の陷落が蔣政權に如何なる影響を與へたか乃至今後の國際情勢の推移如何との問題は私の今申すところでない、武人として私に只今の感想を聞かれるならば敵は未だ降參しては居らずと答へる、逃げて行く道は未だ未だある重慶か昆明か將又海外か幸ひ私には陛下からお預りした勇敢無比の航空部隊もある精銳無類の海上部隊もある

蔣が

何處に逃げても追擊の手を弛めずに戰ひ拔く決心である、戰ひはこれからだ

滿洲國日系軍官 生徒募集
兵科百廿名 軍需科卅名

國內討匪にその精華を示すは勿論、國境線確保及び今事變北支方面作戰に皇軍と協力し友軍としての面目を發揮しつゝある滿洲國軍では今回次期陸軍々官（將校）學校の日系生徒、各兵科百廿名、軍需科卅名を左記要領により試驗の上募集するが、時局から應募者の殺到を豫想される、なほ志願者は十二月廿日まで所定の樣式により滿洲國新京治安部宛て申込むを要し詳細は同部に問合のこと

志願資格 昭和十四年十二月一日に於て滿十七年以上滿廿年未滿の未婚者にして學校敎練に合格したる中等學校卒業者（半島人を除く）

試驗期日 昭和十四年一月廿日より一週間

試驗科目 體格檢查及び數學、理科、地理、歷史、作文、國語、漢文の各學科

試驗地 新京、奉天、哈爾濱、吉林、大連、京城、東京、大阪、仙臺、廣島、熊本、髙松、長野、金澤

ベルリンで書かれた 乃木大將の書に就て

老川茂信

乃木大將が、東伏見宮依仁親王殿下に扈從致されまして英國皇帝陛下の戴冠式に御參列なさいましたのは明治四十四年六月二十二日でありました。

それから、將軍が殿下に御暇をお頂きになりまして、佛蘭西にお渡りになり巴里からノールドエキスプレス列車で伯林にお着きになりましたのは、恰度七月九日の朝七時半でありました。

なにしろ將軍の髙名は、日露戰役によつて全世界に轟いてゐましたし、この朝將軍の御風貌に接しやうと致しまして、フリードリとシュトラーセ驛に押掛けて參りました者は少なくなかつたのであります。

將軍は豫ねて帝國大使館が豫約致して置きました驛に近い、ウンテル・デン・リンデン街の、伯林では第一のホテル・アドロンのフュルステンチンメルにお這入りになりましたのであります。

十一日から將軍は、墺太利—匈牙利及バルカン地方を御視察になりまして七月三十日に再び伯林へ歸つて參られました。

八月一日のことでありますが、私は、朝九時少し過ぎに、乃木將軍を、ホテル・アドロンにお訪ね致しました。ボーイに案內されまして一階の將軍のお部屋へ這入つてゆきますと、背廣服を着てゐられました將軍は、珍らしく眼鏡をおかけ、窓に近いところへお腰かけなさいまして、將軍の寫眞や將軍に關する記事が載せた色々の外字新聞や雜誌を、熱心に見てゐられるところでありました。

私が、御挨拶を終りますと將軍は

『君はもう永う獨逸に居られるさうだが』

と冒頭致されましてから、私に、色々の御質問をなされました。

此の問答が終りますと私は家から用意して參りました美濃紙と支那製の墨汁と新しい毛筆を、鞄の中からとり出しまして

『閣下、御多忙中誠に恐縮でございますが、是非私の經營致して居ります「ヤパン・ウント・ヒナ」の爲に、なにか御揮毫願ひます』

と、お頼み致しますと將軍は、

『いや、わしにはなにも書けんよ』

さう申されまして、初めのうちは堅く斷つてゐられたのでありますが、ふと、傍にあつた私の經營してゐます獨逸文の雜誌『ヤパン・ウント・ヒナ』を手に取られその中の將軍に關する記事のあるところをお開きになりまして

『君、この詩のやうなものは、どいふ意味かな』

とお訊きになりましたので私が早速御說明申し上げますと將軍は

『さうか、その筆と紙を寄越してごらん……』

そして私が、美濃紙と墨汁と毛筆を差出しますと、將軍はうけとられました筆を墨汁瓶の中へお突つこみなさいましてから

『わしは、曾つてこんな詩を作つたことがある』

と申されまして、墨痕鮮かにさらさら美濃紙一杯へお認めの後お渡しなさいましたのが明治三十八年十二月二十九日、將軍が法庫門を御出發なさいまして凱旋の途につかれました當時御感慨を賦されましたかの有名な征戰の哀詩でありました。

皇師十萬征驕虜 野戰攻城屍作山 愧我何顏看父老 凱歌今日幾人還 於伯林 希典

この詩は最初、

『玉師百萬征强虜……』

さうお作りになつたのを、後で

『皇軍百萬征强虜……』

『皇師百萬征强虜……』

などとお改めになり、いま更に、

『皇師十萬征驕虜……』

とお改めになつたのであります。此の詩の中には、特に純忠至誠我が武士道の權化として、皇家の守護神と崇められる、將軍の深い御心持が、悲痛に詠まれてゐますので、私はこの書と筆を今も尙家寶に致してゐます。

私は、此の書をその後『ヤパン・ウント・ヒナ』に載せたのでありますが、これを見られました珍田大使（後の侍從長、伯爵）と大使館付海軍武官八代大佐（後の海軍大將男爵）は、私に對して

『乃木さんは、甚だ以てけしからぬ人じや、我々があれ程何か書いて下さいと頼んだのに何も書いて吳れないで、君丈けにこんなものを書いてやるとは』

と申されますから、私は

『御冗談おつしやつては困ります。私は勿論使臣でもなんでもありませぬが、併し我々各日本人は外國にあつては少なくとも、閣下御同樣日本を代表致してゐるのであります。殊に乃木將軍は、位よりも人格、お世辭よりも誠意を御尊重遊ばす御方と、私は堅く信じて疑ひませぬ』

と戯れますと兩氏は異口同音に

『ひどい男だ』

と申されまして、呵々大笑致されました。

それから、私は、伯林在住當時、此の書を常に客間に懸けてゐたのでありますが、訪ねて參ります支那の公使館員や留學生達（當時少佐で、今は支那第一の戰術家蔣方震氏もその一人でありました）は皆注意してこれを見ますので、私はその都度

『此の乃木將軍の詩をどう思ひますか』

と訊ねますと、支那人は、何れも

『餘り實寫的で詩としてはうまくありません』

と答へますから、私は更に

『然らばその內容はどうですか』

と訊きますと、何れも

『乃木大將の御人格に就きましては全く敬服の外ありません』

と答へるのでありました。

それから之は、私が十三年前、滿二十四年振りで獨逸から內地へ歸つて參りまして東京の原宿に閑居してゐました當時のことでありますが、或る日乃木將軍と御昵懇の間柄でありました樞密顧問官子爵石黑忠悳閣下が、明治神宮へ參拜の歸りだとおつしやいまして、私の處へお立寄り下さいました。その時石黑閣下は應接間に懸つてゐました此の書を御覽遊ばされまして

『乃木は、此の詩を作つた當時、私の處へも、それを手紙に書いてよこして、叱正を乞ふと言つて來た。私はその手紙を今尙、保存してゐる』

と語られましてから

『君はよいものを書いて貰はれた、まあ、大切に保存しておかれるがよい』

と申されたのであります（終）

≡書は明治四十四年八月一日朝乃木大將を伯林のホテル・アドロンにお訪ねした筆者に與へられた大將の書美濃紙一杯の大きさ—

筆者老川茂信氏は富山縣西礪波郡西野尻村の生れ本年五十六歲、明治三十五年醫術研究のため獨逸ベルリン大學に學び後政治、經濟の研究に轉向した、以來滯獨二十五ヶ年、この間わが政府の囑託を受け半官的要務に携はり各種の研究調査に從ひ或は評論雜誌獨文「日華月報」を發行、また大朝の伯林通信員として東洋文化の紹介に努め日獨親善に貢獻した功頗る大なるものがあつた、殊に日露の戰ひには駐獨大使館附武官（現貴族院議員大井成元大將）の下にあつて活躍、日獨戰爭起るや最後まで獨逸に止まり軍事探偵の嫌疑で獄に投ぜられること二回、遂にスキッツルに退去を命ぜられた、休戰なるや邦人として最初に獨逸に入國する等異郷萬里の地にあつて幾多の辛酸に堪へ日東健兒の眞價を遺憾なく發揮祖國日本のため萬丈の氣焰を吐いた、斯くした一念報國の活躍は遂に氏をして國民的外交使節の別名を與へ、あらゆる著名な獨逸人の知遇を得たさらに親切で世話ずきな氏は在留同胞から慈父の如く慕はれ渡獨する學者、政治家、實業家、留學生等、彼等は必ず氏の世話になつたその數一萬人に及ぶと言ふ各宮殿下から賜つた光榮に輝く御下賜の數々はその人となりを物語つて餘りあるものである、昭和初年歸國以來十餘年專門の戰時經濟の研究に沒頭し、文筆と講演の生活にあつたが新興滿洲國建設なるや過ぐる三年前キープ博士を團長とする獨逸東洋經濟使節一行來滿に當り接待役として隨行滿獨通商協定の側面工作に盡した、次いで獨逸ケルン市に本社を有する世界的大會社オットー・フォールス（製鐵、製鋼、機械類製作）が本年二月東洋に始めて設置する支店を新京に開設するや顧問とし招聘せられた、目下滿獨經濟提携促進のため國都に活躍しつゝあるが自他共に許す百科辭典のやうな獨逸通である（現住所は市內興安大路松屋ホテル內）

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

不徹底なダンス排撃

ダンスに對する論戰が、最近頓に活潑になつて來たことは、非常によろこばしいことである。だが、これらの悉くが鄙俗であり、論旨の主體を忘却してゐることは甚だ遺憾であつた。最近本欄に見る排撃論の中には、營業的ホールを廢せよといふのか、ダンスそのものを排撃するものであるか、甚だはつきりしないものが多かつた。何れもダンサーの素行にこと寄せて、ダンスを論難してゐるが、これは再省すべきことである。今我々の生活からダンスを取上げた時、其後に何が我々を訪れ更に又我々は必然的に何を求めるだらうか。今日より良結果を得るとは斷言出來ない。

ダンスを云謂するには、音樂といふ主要素を忘れてはならない。文化に疎い老農の耳に流れるやうな樂の音を聽かした時、彼等はキット足を踏んでその旋律に合はすであらう。ダンスは畢竟この本能的に起つて來る音律的亢奮を組織的に表現するものに外ならない。

筆者は決してダンサーにも罪なしとはいはない。ホール外に於ける私生活が他に誤解され易いのは自分達の垢とでもいふのが、しかし、十人の眞面目な中から、一人放埒な人が居たとしても彼の女等の場合は世間がそう信じない。斯んな一人の爲に何れだけ迷惑するか彼の女らの良心的自省を望んで止まない。パーマネントに對しての非難もあつたが、これは歐洲大戰當時、參戰國が婦人の頭髮を整へる時間と經費といふ點から考案された安易で手輕な理想的整髮法であらう。化粧や服裝は現在比較的地味だといはれてゐるタイピストや女事務員に變りがあるとは思はれない。

今若し彼の女等に半年に一回か二回ですむパーマネントを廢し日本髮を結はせ、ドレス一枚あれば事足りる服裝を帶一つ購ふにも一月分の稼ぎをかけねばならない着物に改めろといつたらこれはもう早やダンサーだけの問題でなくなる。國防婦人會員の中にダンサーを見た時、情無さを覺えたといふ人が居られた樣だか、これは實に自分の人格を曝すやうなものであつた。國を想ふ人に何うして貴賤の別があり、眞實に上下があるであらうか。斯風人は、有閑婦人達の名譽の爲に、また暇潰し位に、自家用車を乘付けて、驛に出征兵士の送り迎へをする國防婦人會員に、得もはれぬ感激を覺えることだらう。

今迄足一つで生活の道を立てゝゐる彼の女らを、いきなり得手知らぬ別の世界へ放り込んだ時、其の生活と將來を一體誰が保證する。これは大きな社會問題である。ダンスを排撃する人に、樂譜もろくに讀めない人や、ダンス等やつた事のないやうな人に多いといふことを或る友人から聽いて成程と思つた事があつた。

いづれにしろこの問題は重大である。將來國際情勢が安定された時、文化といふことを眞面目に考へる人達に依つて論議せられなければならないことである。ホールやダンサーに對する個人的感情や其の時々の出來心で淺薄極まりない彌次馬的暴論を世に振り廻すのは餘りにも文化といふ大きなことに對して無責任過ぎる。論者の自重を望む心切である（土師生）

小麥粉新規價格の標準決定方針
經濟部から發表

小麥粉新規格品に對する標準價格に關しては曩に十月五日を以て發表したがゝ右は仲秋節を控へての緊急處置にして商品の價格は需給狀況、生産原價等を充分考慮して定めなければ種々弊害發生する虞あり却つて消費者の利害することゝなるので其後關係各部とも協議の上左記の通り實施することゝなつた、今回は原料小麥の價格の基礎の上に立ち十一月一日以降十一月末日迄の第一期と十二月一日以降來年八月末日迄の第二期に分けたのであるが、其要領は左の通りである

一、價格は特殊品、一般品の各級に付決定した

二、十一月一日以降十一月末日迄の第一期は工場から直接に販賣するに付工場積出最高價格と小賣最高價格の二種を發表した

三、十二月一日以降來年八月末日迄の第二期は十二月一日より滿洲製粉聯合會の配給業務が開始せられ工場の直接販賣は禁止せらるゝに付小賣最高價格のみを發表した

四、十二月一日以降の卸賣價格は目下設立準備中である各地の小麥粉配給組合の結成完了と相俟つて政府の指導の下に各配給組合に於て協定價格を發表することゝなる

五、今回發表する地區以外に公示の必要ある地區は各省に於て適當に決定公示されることになる

六、九月末日迄に生産された舊規格國內粉並に輸入粉は從來の標準價格が適用される

以上の方針に依り小麥粉新規格品の標準價格が決定されたのであるが、滿洲製粉聯合會の業務開始と各地小麥粉配給組合の設立完了と相俟つて全滿小麥粉の統制が價格に於ても配給に於ても整備することゝなり、今後小麥粉は合理的なる價格に於て圓滑に配給せらるゝものと信ぜられる

麥粉標準價格
廿二瓩入一布袋

一、康德五年十一月一日以降同十一月末日迄工場積出最高價格

地名	特殊品	一般品
錦州	六、九五	五、四五
溝幇子	—	—
安東	六、八七	五、三七
奉天	六、八三	五、三三
開原	六、七七	五、二七
四平街	六、七六	五、二六
新京	六、七一	五、二一
吉林	六、六八	五、一八
双城	六、六六	五、一六
哈爾濱	六、六五	五、一五
阿城	六、六二	五、一二
珠河	六、六一	五、一一
一面坡	六、五九	五、〇九
安達	六、六二	五、一二
綏化	六、六〇	五、一〇
慶城	六、九八	五、四八
海倫	六、六四	五、一四
昂々溪	六、六三	五、一三
齊々哈爾	[illegible]	[illegible]
克山	六、五四	五、〇四
海拉爾	—	—
圖們	[illegible]	[illegible]
寧安	六、八五	五、三五
牡丹江	六、八五	五、三五
勃利	六、八〇	五、三〇
密山	六、九〇	五、四〇
佳木斯	六、六八	五、一八
富錦	六、六〇	五、一〇
黑河	六、八九	五、三九

小賣最高價格

地名	特殊品	一般品
錦州	七、一四	五、六四
溝幇子	七、一一	五、六一
安東	七、二四	五、七四
奉天	七、〇三	五、五三
開原	六、九九	五、四九
四平街	六、九三	五、四三
新京	六、九二	五、四二
吉林	六、八七	五、三七
双城	六、八四	五、三四
哈爾濱	六、八二	五、三二
阿城	六、八一	五、三一
珠河	六、七八	五、二八
一面坡	六、七七	五、二七
安達	六、七五	五、二五
綏化	六、七八	五、二八
慶城	六、七六	五、二六
海倫	六、七四	五、二四
昂々溪	六、八〇	五、三〇
齊々哈爾	六、七九	五、二九
克山	六、一〇	五、六〇
海拉爾	七、〇五	五、五五
圖們	七、一三	五、六三
寧安	七、〇一	五、五一
牡丹江	七、〇一	五、五一
勃利	七、〇六	五、五六
密山	六、八四	五、三四
佳木斯	六、七六	五、二六
富錦	六、七六	五、二六
黑河	七、〇五	五、五五

二、康德五年十二月一日以降康德六年八月末日迄 小賣最高價格

地名	特殊品	一般品
錦州	七、三一	五、七一
溝幇子	七、一八	五、六八
安東	七、三三	五、八一
奉天	七、一〇	五、六〇
開原	七、〇六	五、五六
四平街	七、〇〇	五、五〇
新京	六、九九	五、四九
吉林	六、九四	五、四四
双城	六、九一	五、四一
哈爾濱	六、八九	五、三九
阿城	六、八八	五、三八
珠河	六、八五	五、三五
一面坡	六、八四	五、三四
安達	六、八二	五、三二
綏化	六、八五	五、三五
花城	六、八三	五、三三
海倫	六、八一	五、三一
昂々溪	六、八七	五、三七
齊々哈爾	六、八六	五、三六
克山	六、七七	五、二七
海拉爾	七、一二	五、六二
圖們	七、二〇	五、七〇
寧安	七、〇八	五、五八
牡丹江	七、〇八	五、五八
勃利	七、一三	五、六三
密山	七、〇三	五、五三
佳木斯	六、九一	五、四一
富錦	六、八三	五、三三
黑河	七、一二	五、六三

滿洲曹達に
苛性曹達の生産を許可

滿洲曹達ではかねて植田全權大使宛て苛性曹達生産の認可申請中であつたが廿七日付認可があり、日産八噸半（年産約三千噸）の生産をなすべく直ちに工事に着手することになつた、なほ同社の生産設備は現在曹達灰のみで日産二百噸（年産七萬六千噸）である

九月中全支貿易

【上海廿九日發國通】總稅務司署發表＝九月中の全支貿易は次の通り（單位千圓）

輸入	七五、一三七
輸出	七九、八二三
出超	四、六八六

輸出入とも前月に比し減少したが出超は約百萬圓の増加である

△主要國別輸入

日本	二四、七五八
英國	一四、九一二
米國	一一、四七七
獨逸	八、六六三

△主要國別輸出

日本	一〇、七七〇
英國	一五、六〇四
米國	一一、六六二
獨逸	六、三二九

日本との貿易は輸出入とも前月に比して增加輸出においては米國向及びドイツ向の增加が注目される、これを新政權下と國府下との港別貿易についてみると輸入では新政權下六〇、二一八、國府一四、九一九となり、輸出は新政權五四、九八五、國府二四、九二八、國府下諸港は前月に比し輸出入とも減少、一方新政權下諸港は何れも前月に比し增加を示した

日本の郵貯激增

【東京國通】政府の貯蓄獎勵運動に呼應し激增の一途を辿りつゝある郵便貯金は廿八日遂に四十三億圓を突破すること百十七萬四千五百二十一圓となつた、四十二億到達の日より數へればその間僅かに卅八日に過ぎない、しかして最近における郵貯の增加ぶりが如何に目覺しいものであるかを十月一日以降廿八日までに例をとり昨年及び一昨年と比較して見ると昨年は四千五百萬圓增、一昨年は一千九百萬圓增なるに對し本年は七千五百萬圓と昨年の一・七倍、また一昨年の四倍にあたる增加を示してゐる

全滿卸賣物價
引續き下落

全滿卸賣物價は前月來漸く軟勢に轉じ本月も引續き下落を示してゐる、即ち全滿物價指數の康德四年平均基準は一二五・四にして二五・四％前年同月基準は一二四・六にして二四・六％何れも騰貴を示せるも前月基準は九九・五にして〇・五％の下落である、また新京を基準として都市指數を見るに新京より低い都市は大連九八・八だけで、他は何れも高く、營口一〇五・四、奉天一〇三・五、吉林一〇三・五、齊々哈爾一〇四・八、哈爾濱一〇二・七、安東一〇一・二の順序となつてゐる

康德四年度平均と前年同月及び前月に對比した全滿類別指數はつぎの如くである

類別	前月基準	前年同月基準	康德四年平均基準
一、用途別			
穀類	九七、〇	一〇八、一	一〇五、一
食料品	一〇四、七	一一八、五	一三一、五
調味嗜好品	九九、六	一一八、九	一二九、〇
衣料及同原料品	九八、三	一〇四、七	一四四、八
金屬及建築材料品	一〇〇、三	一〇六、六	一〇三、五
燈火燃料品	一〇〇、一	一二三、七	一三三、〇
雜品	九九、〇	一二二、九	一二四、六
二、産業別			
農産品	九七、六	一一五、五	一一二、四
畜産品	一〇四、二	一〇六、四	一一〇、一
水産品	一〇三、一	一〇七、四	一〇六、〇
林産品	九八、六	一三〇、二	一二七、九
鑛産品	一〇〇、一	一〇六、六	一一七、一
紡績工業品	九七、九	一四九、七	一四九、七
金屬製造工業品	一〇一、九	一三八、一	一三一、二
窯業品	九九、三	一〇九、九	一一三、〇
食料品工業品	九八、一	一一五、七	一一七、五
化學工業品	九九、四	一二六、六	一〇五、六
雜工業品	一〇〇、二	一二三、八	一二三、九
三、輸出入品別			
輸出品	九七、七	一〇一、七	一〇一、三
輸入品	九九、二	一二一、〇	一二一、八

上海綿業取引所
創立具體化

【大阪國通】過般來日支關係業者間に準備中だつた上海綿業取引所の創立問題はいよいよ具體的決定を見るに至つた、即ち廿九日大阪府立貿易館への入報によれば同取引所の資本金は百萬圓、總株數二萬株（額面五十圓）の內七千五百株は發起人たる日本商側五千株は贊成人たる日本人紡績側においてそれぞれ引受け殘りの七千五百株分としては從來の華商側において現物出資し創立することに決定、來月早々維新政府實業部に設立認可申請をなす豫定で實業部で目下法令の改正を急いでゐるから遲くとも十一月末までには認可の運びに至る模樣である、なほ上場物件は綿糸・棉花・綿布・人絹糸となつてゐるが當分は棉花に主力を注ぎ綿布、人絹糸は追つて實施し取引は法幣（元）によることゝしてゐる

三井物産の
東滿出張所擴張

三井物産では東北滿北鮮方面の支店、出張所等の機構の一部を今回改變し同社の牡丹江店を強化して東滿の中心店とし佳木斯、圖們の兩店を其の兩翼とすることゝなり、其の結果、圖們出張所の掌理して居た勘定事務はすべて之を牡丹江店に移管するに決定したなほ從來圖們店の管轄に屬して居た北鮮雄基及び羅津の兩出張所は改めて京城支店に移管の筈

全鮮郵貯高

【京城】全鮮郵便局所愛國貯金の最近一ケ月間取扱高は前月の取扱高に比し二萬一千六百二十八口、七萬三千七百四十七圓三十錢を增加して、二十四萬一千十九口、二十七萬二千八百九十八圓六錢の巨額に達し彌が上にも貯蓄報國の熱誠を示してゐるが之を道別に見れば次の通り

道別	口數	預入高
京畿	三一、八六六	三一、五六八
忠北	八、五五三	五、六三六
忠南	二〇、〇九九	二三、〇四二
全北	六、七四一	六、四四〇
全南	二〇、〇二一	一七、〇八五
慶北	一八、一七四	二五、一八三
慶南	二三、八八五	二七、一〇一
黃海	二〇、七八二	二七、八五二
平南	一八、九六八	一四、五五九
平北	二六、六〇七	四三、〇七〇
江原	一〇、〇二〇	一五、八〇〇
咸南	一六、七四七	一二、九二四
咸北	一三、三五四	一三、七七二

滿洲國移讓協議
圖們街所有權の

豫て在圖機關の總意を以て商工公會の請願として圖們街の市街地所有權を滿鐵の手から滿洲國へ移讓して貰ひたいとの要望は過般の協和會の全滿聯合會議の採擇するところとなつたが、その後右移管の交涉は圓滿に進捗中で近く正式發表されるものと見られ、既に延吉縣當局では延吉、龍井同樣に圖們にも都市計畫を施行すべく着々準備を整へてゐる、たゞ一部有力市民間には圖們が延吉縣下に在るのは延吉、圖們兩都市の發展上種々障碍を來すものありとし、土地移讓の實現を機會に圖們を汪淸縣に編入、汪淸縣公署の所在地たらしめられたしとの要望も相當熾烈であり右問題は省ならびに汪淸縣當局も相當理解ある態度を以て臨むものと觀測され市街地所有權の一元化問題は成行注目されてゐる

錦ケ丘高女生
母國修學旅行記
第一信　三木美惠子

午前七時半驛集合と云へば此の頃の時間としては少し早すぎる位であるが私達の胸は長い間待ちに待つた修學旅行、わけても櫻咲く國、富士の國非常時局下の祖國日本を見る嬉しさで、わけもなく緊張を覺え落付いて眠る暇すらも出來ないはづみ方でしたので豫定の時間には、きつちりと集合を終りました。女學校入學の喜びと同時に樂しみ且つ憧れた旅行ではあつたが、校長先生を始め諸先生達に懷しの友父兄に見送られて「身體に氣をつけるのですよ」「喧嘩しないで仲良くしてね」等々注意の中にも親しい言葉をかけられると何だか目頭の熱くなるのを感じました。「リン……」非常時局下の祖國日本への門出!! 樂しい空想をめぐらしてゐた旅行への出發の數分間「さようなら」「行つて參ります」とハンカチを振りながら挨拶する「お元氣でね體に氣をつけてね」と見送る際、私達はいつまでも窓から身體を乘り出してホームに立つ人達にハンカチを振りつゞけるのでした。南新京を過ぎれば車窓の左近くに見える錦ケ丘高女、毎日々々通ひなれた校舍ではあるけれど今旅の人としての瞳にうつる校舍はまたとないなつかしさを多感な乙女の胸に刻みつけて今更の樣にみかへるのでした。汽車は輕穩な秋晴の曠野を南へ南へと走ります、高粱を、豆を、麥を、粟を刈り取つた後の廣漠たる原野に點々とする土屛の農家もなつかしく葉を振つた柳、放牧された牛馬、刈跡の畑に餌をあさる雞や豚の姿にも大まかな大陸的な詩情をそゝるものがありました。三千萬民衆の大部分を占める農民、しつかりとこの廣い大地に足をふみ擴へて立つた農民の姿、滿洲國は飽くまで農を元とした國でなければなりません。滿洲國の隆盛はやがて農民の隆盛であり、農民の榮即滿洲國の榮であることをしみじみと感じるのでした。四洮線の分岐點四平街を過ぎて午後三時六分奉天に着きました。蘇家屯から安奉線に入り鐵、石炭の都、本溪湖を右に見ながら過ぎると後は山又山のきわだつた景色、他に何物もありません。本溪湖あたりで日は西に落ちると後は車中の喧噪ばかりです。午後十時安東で眠い目をこすりながら稅關の檢査を受けるとあとは又夢の國へ……だがあちらでもこちらでも眠りの足りない者がワイワイと話してゐます。翌朝は早くから目をさまして移り行く窓外の景色を飽かずに眺めて居ました。わら葺の農家線路近くに迫つてゐるきわだつた山、松の綠等、滿洲とはおのづと異つた半島風景を見ながら、豫定より十分ほどおくれて一行は京城に到着しました。旅館に荷物を置いて見學に出發しました、先づ一番最初に朝鮮神宮に向ひました、途中バスは五百年位前の建築と云はれる大きな南大門の横を通りました。京城と云へばすぐに南大門と思ふ程京城の代表的な建物です。三百八十段あるといはれる長い朝鮮神宮の石段を左に見ながらバスで境內まで登つて行きました。朝鮮神宮には天照大神明治天皇の御二柱の神がお祀りしてあります、後には南山といふ大きな山がどつしりと控え綠濃き松林の中に鎭座まします有樣は何とも云へない莊嚴な感じが致しました。參拜を終つて後京城の市街を眺めました、京城の街は向ふの山の裾までぎつしり多くの家が並んでゐて道のくぎりがわからない位です。それからバスに乘つて昌慶苑に行きましたこゝは李王朝時代の離宮で苑內には大きな動物園や植物園があります。こゝで心よい晩秋の風に吹かれながら記念撮影をしてから動物園に行きました、この動物園には河馬、ライオン、象等種々の珍らしい動物が澤山ゐて私達を十分樂しませてくれました。午後二時十分發。北京からの急行列車は二時間足らずの延着です。京城驛では臨時に列車を仕立てゝ正刻私達を乘せて一路釜山へと走り出しました。南へ南へと半島の中央をひた走りに、北朝鮮では殆んど刈取られてた稻も南朝鮮ではまだまだです。黃金の波うつ美しい夕燒もやがて闇に閉ざされてうす氣味悪い暗中をようやつと午後十時釜山に到着致しました、そして眞白く塗られた、關釜連絡船へ……（三木美惠子）

新京取引所週報（第四十三號）

混保大豆　週初十月限五、七六〇十一月限五、五四〇と立會ひしも天候の良好に出廻も順調となりて氣配は軟化、週初を高値として漸落歩調を辿り、歐洲筋見送り乍ら、內地方面の需要に實需筋には小口の買物あるも、奧地筋の賣物に押されて相場は下押し、當限は納會接近と共に手仕舞乘替商內に推移し、週末五、四八〇にて受渡八十八車を殘して納會し、十一月限は五、四一〇にて軟調裡越週せり

	高値	安値	出來高
十月限	五、七六〇	五、四八〇	六三三車
十一月限	五、五四〇	五、四一〇	五五三車

本週總出來高　一、一七七車
一日平均　一九六車
高粱　出來不申

商況欄（三日後場）

●大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

新京取引市況

先物	寄	引	出來高
●大豆 十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	—	—	
十二月限	—	—	
●高粱 九月限	—	—	
十月限	—	—	
十一月限	—	—	

●大連株式（短期）

	寄付	大引
滿業	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	—	—
滿鐵	[illegible]	[illegible]
大新	—	—
豆土木	[illegible]	—

●奉天株式

	寄付	大引
東取	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	—
同新	—	—
日産	[illegible]	—
五品	—	—
滿鐵	—	—
同新	[illegible]	—
鐘紡	[illegible]	—
電甲	—	—
同乙	—	—
日暑	—	—
新郵	—	—
電業	—	—
化學	—	—

手形交換高（三一日）

[illegible]

鮮魚小賣相場（十月三一日）

品名	最高	最低
活鯛	九〇	五三
氷鯛	…	…
中小鯛	六〇	四〇
カスゴ	…	…
チコ鯛	…	…
チヌ鯛	四〇	…
アマ鯛	…	…
イセエビ	一〇〇	八五
車エビ	…	…
白サエビ	六〇	三五
中エビ	…	…
[illegible]	[illegible]	[illegible]

簡單て經濟な炭火の使ひかたは
うは面の灰を いつも新らしく

炭火を使ふ時節になりましたが、その經濟的な使ひ方として、灰の知識を是非心得て欲しいと思ひます

◇……古い灰は火持ちが悪いといふことは皆さん御存知のことでせう、これは何故がといふと、まづ木炭は、カリーム、ナトリーム、カルシーム、マグネシーム、鐵等の成分を含み、これが燃燒するとその中のカリーム、ナトリームもとけてきます、この二つは、水分にあふとすぐ凝固するのです、古い灰が固まるのはこのためです、さて木炭が燃えるのは、酸素のためで、酸素の過不足が、直接火持ちに關係するのですが、この古い固まつた灰をかけますと、粒と粒との透間が多いものですから空氣の侵入も多く燃え方が早いのです

◇……では澤山かければよいかといふに、この灰は重い上に、粒自身の間に空氣を保存してゐませんから、それでは火が消えてしまふのです、反對に新しい灰は粒が少く、ふはつとして、輕く、空氣の保有が大ですから、灰をよくかけても徐々に理想的に燃えて行きます

◇……そこで、木炭の經濟的な使ひ方は始終新しいものであることが必要なのです、皆さんもこの理をよくわきまへて、せめて表面丈の灰でも、度々取り換て、炭の無駄遣ひをしないやうにして下さい、尙表面の灰は藥灰又は保溫灰がよろしいです。

若さの泉
コップ八杯の水

○……皮膚を美しくし、健康を保つには新鮮な水を澤山飲めばよいと聞いて居りますが何故でせう

×　×　×

○……體質に依つて一槪には申上げられませんが、朝食前の食鹽水一杯は胃腸の分泌を活潑にして、便秘を防ぎ限度として一日中にコップ八杯位飲めば腎臟の働きをよくすると言はれてゐます。

○……槪して水を多量飲む方に健康者の多いのを見れば、健康な身體のものは多量の水を生理的に身體が要求すると言ふ事がお判りでせう。

○……便秘を防ぎ、排泄器官のある腎臟の働きを活潑にすると言ふ事は、即ち老廢物の蓄積を防ぐ事を意味するもので、身體內の毒素を取り除けば私共は若々しい美しさを長く保つ事が出來るのです。又血液を淸淨にする作用もありますから、簡單な皮膚發疹はこの方法で治す事が出來ます

○……朝食前と言ふよりも起床時の食鹽水一杯はどなたにもお奬めしたいと思ひますがコップに八杯飲まねばと無理につかへる樣な思ひをして飲む事は胃腸の弱い方などには特に考へものです。又一般には食後に飲む方がよろしい、食前に多量の水は胃液を薄めて消化力を鈍らせますから。

スプリングの問題 椅子のよしあし
ブカブカ〳〵する椅子は 贅澤なブランコだ

燈火親しむの秋ぢつと椅子に腰を据ゑて勉强すべき時ですしかし其の椅子からもスプリングが國策の線に沿ふて撤回されやうとしてゐます、私たちは私たちの手で、スプリング代用で、しかも健康的な椅子を考へなくてはいけないと思ひますサテ其の椅子は――

主として椅子の坐に入れられてゐる、スプリングの役目は理論的には合理的な角度とか馴染のいゝ面を與へることにあります、スプリングなればどんな人にもなじめる融通性があるのです、しかし、他の例へば座ぶとんのやうなものでもこれは補ひがつくのではないかと思ひます、それのみでなく元來スプリングの金屬の彈性が馴染深いとはいふものゝ、合理的であるかどうかは疑問なのです

×……×

これらは、均等な彈性ですからどんな風に坐つても馴染めるのです、言換へますと、ツボ（要點）がないのです、それでしまひには、草疲れがくることがあります、このことは彈性が强ければ强いほど云はれることでブカ〳〵する椅子は「贅澤なブランコ」で椅子でないと云はれてゐる位です

×……×

滿鐵に乘つた方が一等車より二等車の方が樂だといつてゐるのは一等のスプリングはこの「ブランコ」になつてゐるからです

×……×

次にスプリングの役目は（1）腰をおろす瞬間の衝擊を調節すること（2）立ち上がつた時に、適當になじんだ坐の形が醜く殘つてゐないことの二つが擧げられます、しかしこの二つは從的な意味しか持たないのですから、さきの條件が、座ぶとんのやうなもので滿たされるとすれば、他は我慢すべきでありませう

×……×

ところが（1）の對策には近ごろは、代用品が考へられてゐます常識的な一、二の例をあげて見ますと、竹の彈力、詰物の彈力などがそれです（2）の對策としては、最初から氣持よさうな歛かい凹みを作つておけば解決がつきますし、又シワが氣になるのでしたら、豫め計畫的に皺を作り、それを裝飾的に作つた張り方をすればいゝのです、古い革ばりのソファなどには、處々に金鋲をうつてありますが、これの一例です

×……×

以上のやうに考へてゆきますと、座ぶとん式のものをのせてゆくのが、スプリングの代用品として好ましい氣がします、これですと家庭で自由に作れます、まづ適當な椅子の形を家具屋に注文してから背中のもたれから、坐までの長さより長目の座ぶとんを作り、もたれの上と、坐の下とをスナップでとめます

×……×

このとめ方は、もたれの方はふとんをぐるり後ろへまはして、とめませんと、ずり落ちますし坐の方は下へたれ下げてとめる必要があることを注意して下さい、そのために幾分長目の座ぶとんを用ひるわけです、これならば、夏は汗をはぢきき洗濯がきくやうな布、冬は肌ざはり、溫くみ、彈力のいゝ布を撰ぶことも出來るのですから、非常に合理的です

×……×

スプリングの禁止のお蔭で私たちはより合理的な、より健康的な、そしてより經濟的な椅子が手に入ることになつたわけです、尙この座ぶとん式はスプリングの弱つた古椅子に應用して見るのも面白い試みでせう

健康相談
腸疾患の療法は

問 二十九才男健康者なるも消化が至つて不良、時々腦貧血も起します、食慾は良く食べ過ぎの時、空腹の時腹痛を感じます腸を締め付ける樣な苦痛です、便の後は粘液が出ます、勿論小量ですが用便後は常に二、三年續けて出ますそれで便をよく調べて見ると糞中に米粒の半分位の乳白色の楕圓形の卵樣のものが混つて居ます、體內に寄生蟲でもゐるのでせうか治療法は如何すは良いでせう（市內佐伯生）

答 文面に依りますと腸カタルと思ひますが腸疾患に際しましては先づ其の機能障碍を恢復せしめ疼痛を除き或は腸の蠕動を起し或は之を抑制し更に炎症分泌障碍を治療すべきで治療法には食餌療法、藥物療法、理學的療法及局所療法があります、では簡單に各種療法を述べて見ます

一、食餌療法

急性疾患でしたら暫次腸の機能を休養せしめる爲めに絶食するか或は極めて少量の活動物を與へるに止め唯必要の水分丈けは汲腸します、若し腸に腐敗作用が盛たある場合には一般に蛋白質を制限しなければならない、醱酵作用の盛な爲に腹痛、下痢、鼓腸悪心等ある時はお止めになつたがよろしい、大量蛋白質に富める物は腸に於ける腐敗作用が盛である場合には出來る丈け避けねばなりません、脂肪は腸疾患がある時は極く僅かにバタ位を試みに與へる位にして其の他の植物性及び動物性の脂肪は之を除くことが必要です、粉類及びぱん粉類は細かい程消化し易く一般に刺戟性の香料は避けなければいけないます

二、藥物療法は症狀に應じて藥餌量も異りますから略します

三、理學的療法も患者の狀態に依つて行ふもので之を强いることは宜しいことでありませんから略します

四、局所的には腹部を冷やさないやうに腸症狀がなくなるまで溫めておいた方が宜しいと思ひます、體內の寄生蟲の有無は一應專門醫の所で糞便檢査をやつて貰つて御覽なさい

重に家庭に於ける食餌療法についてのみ簡單にお答へして置きました（回答 市立醫院內科醫員桑波田節）

けふの番組
〔ＭＴＣＹ 新京放送局〕 一日 火曜日

○……朝……○

七、〇〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
七、二〇ニュース
七、二五中等滿洲語講座（大連） 幸 勉
七、五〇朝の音樂（大連）
八、二〇氣象通報
八、五〇建國體操
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座 石炭の焚き方（下） 堀 亮三
一〇、二五料理獻立
一〇、三五家庭メモ（哈爾濱）
一〇、四〇經濟市況（大連・新京）
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）

○……晝……○

〇、〇一晝の演藝 琵琶 菊水 大庭 旭祭
〇、三〇ニュース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、二〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース（東京）氣象通報・ニュース（新京）
四、四〇經濟市況（大連・新京）
五、二〇ニュース（鮮語）演藝（鮮語）

○……夜……○

六、〇〇子供の時間（東京） 童謠と手風琴獨奏 中央音樂學校兒童科生徒 西村宏
一、童謠 （イ）日本の兵隊さん 外
二、手風琴獨奏 （イ）雙頭の鷲の旗の下に 外
六、二〇コドモの新聞（東京） 村岡花子
六、二五講演（大連） 渤海と漁撈 關東水產試驗場 中村要
七、〇〇ニュース（東京）
七、一五前線より 引續きニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇國民歌謠（東京） 新鐵道唱歌 直江津＝金澤 相馬御風作詞 杉山長谷雄作曲 指導 杉山長谷雄 合唱 鐵道省混聲合唱團 伴奏 東京放送管絃樂團
七、四〇講演（北京） 漢口陷落と北支の明朗强化 新民會副會長
八、〇〇ラヂオドラマ（日滿商事提供）（大連） 右炭と花嫁 宮川靖・作 出演 大連藝術座 演出 糸山貞家
八、二五合唱（奉天） 奉天コーラルソサエテイ（無伴奏）
一、大搭の宮 ジルヘル作曲
二、兒島高德 黑山眞頼作詩 小學唱歌
三、忠臣 小學唱歌
四、月 瀧廉太郎作詞作曲
五、菊の盃 ベートヴエン作曲 林古溪作曲
八、四〇青年の時間（東京） 肇國の精神 大倉邦彥
九、一〇連續ラヂオドラマ（東京） 山鹿素行（下） 藤島一虎作 市川猿之助 外
九、三九時報・ニュース・ニュース解說（東京） 氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、三〇ニュース再放送
一〇、四〇北滿の時間（哈爾濱）

アナウンサー（晝）小澤・荒井（夜）田中

學藝

シナリオ……曉の建設（㊂）

公島德衛

113 國境附近、隊商の群が通つてゐる。銃聲、バタ〳〵と倒れる。襲擊する赤軍の兵。

114 國境標（滿洲國側）兵士の足が踏み付け乍ら侵入して來る。

115 國境標（ソ聯側）兵、馬の足が踏み付け乍ら向ふに侵入して行く。

116 農場、兵士達、羊の群を掠奪し、娘を連れ去らんとする。娘叫ぶ（キヤメラパン）農家の戸口、老爺走り出て娘の方に行かんとする、銃聲（娘の悲鳴）老爺倒る。（WIPE）

117 （WIPE）協和會本部（娘の悲鳴のアトの方ヅレて殘る）隆、ドンとテーブルをたゝき、隆「捨てゝ置けん、善政、社會施設、思想善導、我々は完全にその任務を果して來た。この上は不敵なる赤の禍根を根こそぎ刈るんだ」

別の部員、立つて「國境の軍備を擴大するんだ。」隆「さうだ、進んで滿洲國內から赤の一分子迄も追つ拂へ、軍と力を合せて庫倫の赤化本部を擊滅しろ、俺は軍隊に同行して、滿洲、內蒙、外蒙にバチルスの如くはびこる共產黨を一人殘らず根絕しにして來る。」と後ろの彩花をかへり見て笑ひ、

118 隆「彩花、兄さんの、そして俺は妹の復讐戰だぞ！」彩花、雄々しくうなづく。

118 沙漠、滿目渺々たる砂の原、遠く列車の響、軍隊を乘せて走る列車。

119 日、滿の國旗風に飜る、（音樂急調に）沙漠を行軍する日、滿の軍隊、遠く大興安嶺の山脈、顏を輝やかせて馬を進めて行く隆と彩花。落日だ、大興安嶺の彼方に眞紅の落日だ。

春風（十）

張天翼作　大藤巍譯

「それから！」「父親が小弟弟に渡した金を小弟弟は使ひません、小弟弟は小妹妹がボーイを罵ると叱ります、小弟弟は毎日一回服を着換へます……」「ボーイつて何かね！」「ボーイつて勤務兵です」

この返事は老師を笑はせた。彼は手をさしのばしてその子を掛けさせた。それから聲を高めて——彼等がボーイを罵るかどうかを、父親から貰つた金を使ふかどうかを尋ねた。

答へはまたがやがやとしてはつきり聞かれはしなかつた。中には多くの、父親が金なんぞ呉れたことのないのがゐた。一人の顏に長い瘤のある子供はあつさり自分は金を使つたと承認した、兄が或る朝彼に三枚の銅貨を與へた、燒餠を買つて食つて學校に來た。ただ子供たちはみなボーイとは何者であるかが判らなかつた。勤務兵つてのは知つてゐた。一年級の劉志成の叔父が勤務兵をやつてゐた。

しかし別の數人は自分たちの家にはさういふのがゐると叫んでゐた。

「僕の家にはゐるよ、僕の家にはゐるよ、王長發がさうだ、王長發は惡い奴だよ、月曜の日に二十錢盜んだんだよ…」

「邱先生、私の所ではお父さんが私の代りに金をためてくれます」

「邱先生、邱先生、余大昌と黃超とが私達を睨みます、そして笑ひます、余大昌は舌を出しました」

それから邱老師は顏色を變へた、黑板拭きで彼等を二十ぺんほども打つた、それから大きな呼吸をした、手を胸に置いて、——自分の胸がひどくおどつてゐるのを知つた。

「俺は斯う苦勞しては死んでしまふわい——畜生、ルンペンどもが！」

彼は齒を咬みながら、きつと大病をやるだらうと考へた。それでそのまゝ終つてしまふかも判らない。新婚の細君は大きな腹を抱へて泣かねばならんだらう、一日として好い日は送らなかつたと他人に話すことだらう、夫は生前一ケ月僅か三十二圓きりしか貰はなかつた、これといふ仕事もせずじまひだつた……

こゝで彼は寒氣を感じてくしやみをした。彼はこの學校に爆彈でも投げつけたいと思つた。

授業が濟んだ時、康家祥は本にある一つの字を指して尋ねた、彼は力強くびんたを貰はせ兩脚ではね上つた。

「畜生奴、畜生奴！授業時間中お前の耳は何處に向いてゐたんだ、うん！この、この、この馬鹿奴が！……これぢや俺は全く病氣になつてしまふ、俺はきつと病氣になる！……」

そこで自分の胸を張り、重々しく步み去つた。

しかし次の數時間は一層いけなかつた。小ルンペンどもは全く始末に終へなかつた——それは言ふまでもない。隣りの金老師は又例によつて拳骨で多くの子供をこづいてゐた、一種の咆哮が飛び出した、それから押へ付けたやうな泣聲が聞えて來た、向ひの女教師は唱歌を教へてゐた。その高い調子の咽喉も實際やり切れなかつた——まるで酸つぱい梅の實でも噛むやうな感じだつた。

それに又丁老師の元氣良くしやべる聲が聞えた。まるでいま清一色で和つたとでもいふ風である。これは此處の子供達の注意力を分散させた。彼等はみな向ふを羨んでゐるやうであつた、丁老師の授業は何て面白いんだらうと！

丁老師のその教室では、何度も笑ひ聲が起つた。

そのため丁老師は一層乘り氣になつてゐるのだつた、眉毛も眼玉も跳び出してゐた。

「お前達は『淸潔』つてことが何か知つてるかね？」

この丁老師は木を高く持つと、このいつも尋ねる問ひを發した。

それに對してみんなが答へた。それは彼を大いに滿足させた。

刈り手帖

力作

——山田清三郎「囚繭」（『日本評論』十月號）——

これは切實な記錄であらう。獄中にゐて警々風船貼りの仕事にはげむ一人の男。彼の前に昔同じ種類の仕事をしてゐた男が現れ、彼以上の勞働能率をあげるのである。このことが彼に異常な競爭心を起させる。負けまいとけんめいの努力をする。しかもつひに負けて、相手の方が彼よりもさきに假釋放になるのである。しかし殘された彼も今は漸く晴れ晴れとした氣持に達し得てゐる。それは題材の故ではなく、それへの打ち込み方によつてさう言へるのである。一種の人間育成小說として興深く讀まれるのである。（御垣衛士）

黃昏

菫川千童

ものみな黃昏れ初める時。

雜のない窓からは夕暮の爽かな物音が聞えてくる。それは倦んだ人々の跫音や、微かな聲々や、優しい微笑やら高い位置から見降すと、あの蜃氣樓の低く衰へてゆく黃色の都が、さうして流れるやうに動いてゐる街々の底が眼にぼんやりとみえる。

私は階段を上つて部屋にはいつた。あれは出かけてゐた……あの女は出かけてゐる、と寥しい聲が私に云ふ。さう云ふのはいつたい誰なのだらうか？

又窓の外で跫音が聞えると、誰かが近よつて私の肩に手をかけた。私は明りの消されてゐるあれの部屋の戸を音もなく開ける。たちまち私の眼にはあの見慣れた着物、椅子の上にあれの脫ぎ棄てていつた着物が映る。あれはやつぱりゐない、出かけてゐる！

部屋なかで、あゝ……私は泣きもせず凝いと佇んでゐる。あれはこの仄暗い四角な風態の部屋なかでうち顫へてゐるのだ。あれの眼はこの部屋の精のやうに美しい笑ひに輝いてゐるのだ——

——私の唇に觸れる微かな戰きから、氣も狂ふほどおれのゐるのを感じたのは……あれは部屋にはゐなかつた。私は又部屋の中にはいつたのかしら……

新京神社十月月次獻詠歌

一、落葉

陽のさゝぬお寺の庭の石佛に折々落つる木の葉をぞ聞く　加藤金保

ひらひらと散れる木の葉にあらわなる梢の見えてわびしかりけり　大野小松

こがらしの吹きゐる庭の紅葉は陽に映えながら散りをいそげり　田中かね子

晩秋の靜かに暮るゝ神垣に音なく落つる木々の紅葉　植村近平

野は苅られ山の木の葉も落ちそめてふゆま近しと思ふこのころ　高見光治

宿直の夜のしじまをふりしきる落葉の音のいともかそけく　伊達眞男

掃目のすがしくつける齋庭邊に白楊の紅葉音なくちれり　平山敏郎

二、煤煙

ひがしつよき今日煙突の煤煙は西に南にみだれなびけり　加藤金保

煤煙に都の空も黑ずめり寒てつく冷えもやがてきつらむ　大野小松

伸びゆける都の空にみつ煙そのまゝはれずゆうつきにけり　田中かね

多くればさすがに淋し靑葉なき都の空は唯煙にて　植村近平

いづこより入りくるならむ部屋に居れど履きたる足袋のすゝに汚れり　高見光治

いつしかに降りくる煤煙に神なびの靑葉の松もくろずみにけり　伊達眞男

みよう日は故鄉に歸ると部屋窓に煤煙に沈む街をみてをり　平山敏郎

○十一月兼題　一、初雪　二、溫室

書架

△日本人の對外發展と倭寇（秋山謙藏講演）上記の題で著者が和寇の歷史について語つたもの（東京市麴町區丸ノ內一丁目六啓明會、二十五錢）

……本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）……

家庭醫學

胃腸病の中で最も多い　胃酸過多症とはどんな症狀か？

油斷のならぬ胸やけの原因と手當。これに重曹の濫用は惡い

胃の病氣のうちで最も多いのは胃酸過多症であります。秋口から食慾のすゝむまゝに食べすぎるとか、酒を無闇にのむとか、肉類を澤山食べるとか、又は不規則の强い食物を攝るとかの爲に起るので、中年の人に特に多い病氣であります。

酸つぱい液が胃から口に出て來て胸がやけ、食後二三時間たつてから鳩尾のところが痛みますが、

食事すると痛みがとまり

空腹になるとまた痛み出す——といつた風の症狀が現れるのが、この病氣の特徵であります。

この病氣の代表的な症狀である胸やけはどうして起るかと申しますと、胃は食物を攝ると之を消化するために盛んに酸味のある胃酸を分泌するのですが、胃液の分泌機能に異常が起つて、胃液中の鹽酸の分泌が多くなると、その酸度のために胃壁が刺戟されて、胸やけを感ずる樣になります。

では、この胸やけを放つて置いたらどんな危險があるかと申しますと、

胃腸の酸度が多いために

胃壁が自分の胃液のために次第に侵されてただれ、終には吐血する即ち胃潰瘍を起したり後には胃癌に移行する樣なことも稀ではありません。——ですからこの胸やけの症候が現れたら、これを早く癒しておくことは、自然、胃潰瘍や胃癌の豫防にも大いに役立つ譯であります。

胸やけがすると直ぐに重曹劑を買つて來て服んだり、また藥屋へいつて胸やけがして困るが何か良い藥を調合して下さいといふ、藥屋でも胸やけなら胃酸過多症でせう、酸を中和するにはアルカリ劑がよいといふのでアルカリ劑なる重炭酸ソーダといふ樣な藥を盛つたり致します。

——なるほど重曹は胃酸を中和する作用がありますので之を服すると炭酸ガスを發生します。そして、この炭酸ガスは更に胃壁を刺戟して鹽酸の分泌を促しますので、之を用ひると後には益々胃酸を多くすることになつて却つて有害なのであります。

かうした重曹の樣な、一つの症狀だけを一時とめる化學藥劑と全然性質を異にし、胃壁の細胞に働きかけて異常に亢進してゐる胃の組織細胞を正しい狀態に引戾す作用のある複合ヘーフェ酵素劑若素（わかもと）といふ藥があります。

——この藥の特色は、いまいふ通り、衰へてゐる胃の組織細胞に活力を與へて、整調を來してゐる。

胃の組織細胞を正常に引戾す點

にありますので、之の胃腸病に及ぼす効果は非常に廣いのであります。——例へば胃酸過多症の人が之を服めば胃液の分泌機能が調整されて、多すぎた酸が自然に正常に復し、胸やけも止りますし、また胃酸過多症を長く放置してゐて胃潰瘍になつてゐる人であつても之を服めば潰瘍面の細胞がだんだん新生されて胃の痛みも消退することになります。

而も一面には、消化を促進する作用もありますし、特に在來の化學藥劑と違つて副作用がなく、長く服用しても習慣性にならぬ點など、胃腸病者から非常に喜ばれてゐます。

胃アトニー（胃弱）の人は食餌療法を第一に

胃アトニーとは、胃の筋肉が弛み、彈力性が減じて、食べた物を腸の方へ送り出す力が衰へる病氣であります。

この病氣は概して慢性の經過をとり、食慾があつてもいざ食卓につくと少量でお腹が一杯になつた樣な感じがして思つたほど食べられない、俗にいふもたれがこの病氣の特徵であります。胃の上を指先で叩くと水振音といつて水の溜つてゐる音がします。重くなると

食慾

が進まず、噯氣が出て、一度食べた物が再び出て來たりしますし、また多くは頑固な便秘を伴ひます。

胃アトニーの場合は食餌に充分注意して、魚類は脂肪分の少いものを選び、脂肪の多い肉、鹽漬魚、腸詰等は食べない方がよろしいのであります。次に食餌の量を少くして三度の食事を五六回に分けて攝る樣にします。——水分もなるべく制限し、多くとも一日五六合位を限度にします。便秘する時は下劑を用ひるよりも牛乳や消化し易い野菜、果物、蜂蜜等を攝り一方腹部のマッサージをするのは良いことであります。

斯うして食餌に注意する一方、適當な藥で、弛つた胃の緊張力を正常に引戾す方法を講じないと完全な治療は望めませんが、一體今日までの胃の藥といへば、例へば食後胸やけがして空腹時に胃の痛む胃酸過多症には、主として重曹を與へて多すぎる胃酸を中和させるとか、或は腸の蠕動の衰弱から來る便秘には瀉下劑を與へて一時便通をつけるとかいふ風の對症療法の範圍を出ないものが多かつたのであります。

ところが、このごろ胃酸過多症を初め種々の胃腸病に廣く用ひられてをります若素（わかもと）は胃腸の衰弱疲憊した細胞に

活力

を補給してその機能を健全な狀態に還らしめ、よつて以て諸種の障碍を起すに由なからしめようといふ新しい理論にもとづいてつくられた胃腸藥であります。——從つて之を服用しますと衰弱した胃腸の機能が健全に立直つて、胃に彈力性が生じ、從つて胃部のもたれ、噯氣も消し、腸の蠕動も正常に復する結果便通も規則正しくある樣になるといふ風に、同じ藥で種々の症狀を癒します。

この若素（わかもと）は東京市芝公園大門、わかもと本舖榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五、六錢（小兒には二、三錢）の廉價で發賣されてゐますが、滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次ぎ販賣して居ります。

小兒に若素わかもと

赤ちゃんの弱い胃腸を强め、榮養を良くして、消化不良や乳兒脚氣、腸炎等の病氣にも罹らぬ丈夫な體質を造ります。しかも一日分の費用は僅か二三錢といふ、お菓子代にも足らぬ廉價ですから、どこの御家庭でもすぐにお服ませになれます。

實話　極度の偏食から脚氣を病み執務中に仆る

（廣島縣豐田郡木太村）谷川末男

私の病氣は偏食に原因してゐると思ひます。何しろ生れて今日迄一度も麥飯を食べませんし、副食物にいたつては好き嫌ひが多くて、自分乍ら不自由を感じ、ほと〳〵困つてをりました。丁度小學校を卒業して一年目、夜盲症に罹りましたので、醫師の治療を受ける傍ら、自分でも食餌の攝取に注意しました處、幸ひ快癒しましたので再び工場に通勤してをりましたが、二ケ月目頃から今度は全身が懈く、非常に仕事に疲れを覺えるやうになり、同僚並の仕事が出來ぬやうになりました。併し家の都合もあつて仕事を休むわけにも行かず、無理をして出勤して居ります中に昭和十二年の八月遂に執務中動けなくなり、友達に背負はれて歸宅しました。

醫師の診察では脚氣との事で、醫藥の傍ら新聞や雜誌の廣告を漁つては、これと思ふ藥を求めて服みましたが更に効果がありませんでした。

丁度さうした折、私の兄が久し振りに歸宅して病症をいろ〳〵訊ねた末、それなら『錠劑わかもと』が良いと云つて廿五日分のを買つて來て呉れました。云はれるまゝに服み始めました處、約×日位してそれ迄浣腸に頼つてゐた便秘が解消し毎日定つて便通があるやうになりました。これに力づいて尙も服用を續ける中に病氣以來九十五日目『錠劑わかもと』服用以來××日目に漸く輕快の喜びに浸る事が出來ました。この頃は足の浮腫もとれ、心身も爽かになつて、以前の勞働に從事してをります。先日私は同年の友二人と連立つて健康保險の醫師に診て貰ひました處、三人の中で一番體格が良い、砲兵向きだから志願しても大丈夫だと賞められ、非常に嬉しく思ひました。

新京名所　料亭街　新築開店

大経路東寄り

ちょいと一杯の積りで

御料理　大原　電(2)二五三六

一福　電(2)三七八七

金波　電(2)五七八八

丸吉
巴　力弥　つぼみ　春香　玉子　京子　あけみ　香　月見　麻子　仲居一同
電(2)三八〇五

御料理　きみのや　電(2)一二四〇

粋福　電(2)一五三一

色と酒に遊ぶ人

料亭　帰去来（ききょらい）　電(2)一八一九

料亭　千歳　電(2)一七四四

料亭　新関　電(2)四七八八

何卒よろしく

大経路東寄り

十一月（小）

▽十一月異名（倭）霜降月、神樂月、雲見月（漢）仲冬、黄鐘、辜月、子月、復月
▽氣節　立冬　八日午前十時四十九分　小雪　二十三日午前八時
▽日食と月食　八日午前五時四十七分　月食　日食　二十二日午前七時四十一分
▽月相　望　八日午前七時二十三分　下弦　十五日午前一時二十分　朔　二十二日午前九時五分　上弦　卅日午後零時五十九分
▽行事　三日　明治節　十日　國民精神作興詔書記念日　十一日　北支新民會籠球親善使節團對全滿洲籠球試合　十二日　同對全新京試合　十五日　七五三祝ひ
二十日　全新京段外劍道大會　二十三日　新嘗祭　二十七日　全新京有段者劍道大會　廿七日　スケート場開き　二十八日　スケート初心者講習會（一週間）
▽花暦　紅葉、菊、椿、山茶花、水前草、南天、錦木、多薔薇、多葵
▽風味暦【魚類】生鮭、めごち、穴子、めばる、蒸かれい、はた、このしろ、ひらめ、烏賊、かながしら、伊奈太、鮫鱇、數の子【貝類】蛤、蜆、あさり、さざえ、牡蠣【鳥類】山鳥、きじ、うづら、小鳥類【野菜果物】白菜、唐芥、葱、長蕪、丸大根、干瓢、くわゐ、はす、きんかん、みかん、りんご

軍艦旗制定記念行事本極り

海軍忠魂碑前に軍艦旗の掲揚式

次いで堂々市中大行進展開

夜は映畫と演奏會

無敵不動の象徴たる帝國海軍の軍艦旗制定五十周年記念に關する國都新京の催事に就ては過般來駐滿海軍部、新京海友會等にて準備打合せを行つてゐたがいよいよ左の如く擧行することになつた、即ち十一月三日午後一時高須駐滿海軍部司令官以下幕僚部員、下士官兵、海友會員等西公園海軍忠魂碑前に於て嚴肅なる軍艦旗掲揚式を擧行後街頭記念行進に移り、軍艦旗を先頭に京商吹奏樂團の行進曲吹奏も勇ましく在京廿本人小學校六年生以上の兒童約八百名に海友會員は手に手に軍艦旗の小旗を携へ堂々市中を行進、新京神社にて武運長久の祈願を行ひ駐滿海軍部前にて萬歳を三唱して解散『軍艦旗制定記念の集ひ』は午後六時三十分より西廣場滿鐵倶樂部で開催伴奏「君が代」奉唱に催事は始まり岩坂海友會長の開會の辭、駐滿海軍部村井副官より〝軍艦旗制定五十周年に當りて〟一場の挨拶があつて演奏に移り

△軍艦行進曲（指揮岩田氏電業京商吹奏樂團）△皇軍の門出、輕騎兵凱旋（指揮泉氏、京商吹奏樂團）△獨唱進軍の歌（ソプラノ泉夫人、伴奏齋藤氏）△合唱海行かば、敵陣乘取の歌（出演電業滿鐵女子合唱團、伴奏電業京商吹奏樂團）△吹奏樂十字勳章（指揮岩田氏電業吹奏樂團）△合唱謳營の歌（合唱電業滿鐵女子合唱團、指揮岩田氏、伴奏電業吹奏樂團）△愛國行進曲（全員合唱指揮泉氏、電業京商伴奏）△映畫＝我等が聯合艦隊、航行遮斷、海の護りにて閉會の豫定である

鄕軍創立記念式

三日新京神社で擧行

在鄕軍人會新京聯合分會では明治の佳節を迎へて三日午前九時より新京神社で創立記念式を擧行して非常時局下護り益々固き鄕軍の創立記念日を祝ふ外寄附者、功勞者表彰を行ふが式次は左の如くである
一、皇居遙拜二、新京神社參拜三、國歌齊唱四、勅語捧讀（大正三年十一月三日下賜、昭和十一年十一月三日下賜）聯合分會長五、會旨捧讀（創立の際總裁宮殿下より賜りたる）聯合分會長六、式辭聯合分會長七、祝辭來賓八、表彰式（寄附表彰、功勞章授與其他）九、鄕軍の歌合唱十、大元帥陛下萬歲、發聲聯合分會長十一、帝國在鄕軍人會萬歲、發聲來賓代表

順天校御下賜の御眞影奉安

新京順天小學校に御下賜された御眞影は大使館教務部辻畑事務官が捧持して卅一日午後五時四十分著（二十分延着）あじあで新京驛へ御安着沿道警衞裡に大使館に奉安、一日正午關屋學校組合長が捧持して順天小學校に到り午後二時より同校講堂にて傳達式が行はれる

〝あじあ〟事故に大働き

市立病院福岡さん

卅日の特急あじあ脫線事件突發の際うろたへ騷ぐ乘客を制し乍ら機關車內で重傷を負つた滿鐵社員三名を救出應急手當をほどこして救援列車到着まで男も及ばぬやうな活動をした新京市立病院看護婦長福岡ツギさん（四五）の沈着な行爲は各方面から賞讚されてゐるが卅一日病院に福岡さんを訪へば謙遜し乍ら當時の模樣を語る

私の乘つてゐたのは前部から四番目の三號車だつたのですが午前十一時頃雜誌を讀んでゐるといきなりガタンと大きな反動が來て四五回グラグラッと搖れたかと思ふと列車が異樣な軋みを立て乍ら急停車してしまひました、私の軀は瞬間赤ちやんを抱いて前にゐた奧さんにマリのやうに打ちあたり棚の荷物がバラバラと頭上から落ちて來ました、傍にゐた兵隊さんに「私の荷物をたのみます」と言ひ捨てゝ外に飛び出して見ると機關車と郵便車が線路の上に橫倒しになつてゐます、何が何だか判らないが濛々と蒸氣を吐いてゐる機關車に駈けつけてみると機關士と助手の方が火傷を負つて倒れてゐます、居合せた看護兵の方に藥はないかと訊くと沃土丁幾位しか持つてゐないとのこと仕方がないから食堂車に行つてバターを持ち出しこれをタホルにベタベタ塗つて藥がはりに火傷の手當をしました、全身に火傷を負つた機關士の小濤さんと云ふ方は氣丈な方で重傷を負ひ乍らも意識がハッキリしてゐて「お客さんは何ともなかつたか」と私に何遍も訊ねますのでその責任感の强さにうたれました、脫線の原因は聞きませんでしたが、被害が案外少なかつたのは何よりだと思ひます【寫眞は福岡さん】

馬車新型改良案募集

最優秀案なし

比較的良案選び賞品贈與

再募集を考慮中

滿洲名物の馬車もガソリン節約時代の手輕な乘物としてこのところ有卦に入りマーチョー、マーチョーで大繁昌、ニーヤをホクホクさせてゐるが現在の型では冬季並に雨雪の時不便だから何とか改良したらとの要望頻りなので馬車組合と本社で廣く一般に新型改良案の懸賞募集を行ひ十月末締切、二十六日公會堂に審査會を開き
首都警察廳小島交通股長、市公署澤井行政科長、多田衞生股長、細川觀光協會主事、馬車組合部、李新舊組合長、相賀主事、伊藤本社員出席
應募案を一つ一つ研究審査したが採用に至る良案なく結局比較的良案を選んでそれぞれ賞金を贈つた、なほ同席上利用者の實際問題としてまた國都の美觀上是非改良の必要あり一般輿論もそれを要望してゐるとの意見多く時期を見て再募集を考慮する豫定である

國務院滿語講習

國務院協和會分會では新文官實施による語學試驗に備へるため十一月一日より三ヶ月間國務院講堂で日曜日を除く每日午前八時半から九時半まで一時間日滿語講習會を開く、講師はつぎの三氏である
法制處參事官林喜泰、參議府事務官大藤傳次郞、統計處事務官徐長吉

新京勝つ一對撫順ラグビー戰

新京對撫順ラグビー試合は卅日午後二時から撫順球場で擧行、十六對六で新京勝つ

電業創立四周年けふ記念式

滿洲電業本社では一日午前九時半から創立四周年記念式を擧行、引つづき社員定期表彰式を行ひ、尙殉職社員のため默禱をさゝげ、午後一時から は都南寮で全新京各方面の參加を求め、柔劍道並びに弓道の三段以下の段別試合を行ふ

零下五度六

今冬の記録 きのふ最低氣温

卅日小春日和の樣だつた四溫がからり三寒に代り最低午前六時過ぎには零度四を示したが、三十一日は矢張り前日同樣西よりの風に寒さ更に加はつて午前七時半にはマイナス五度六分を示し、日中も氣溫が僅かに上昇したのみで寒さは依然刺す如く今冬の最低を餰いた、寒さはこのまゝ加はる一方本格的な冬が深まるものと觀象台ではみてゐる、國都の空を掩ふ煤煙もめつきりこくなり街路樹は木の葉をすつかり振ひ落して嚴冬への準備を終り寒々とした風景を奏でゝゐる

空籤なし大景品付きラヂオ大賣出

けふから全滿一齊に實施

漢口陷落の公表のアナウンス、臨時ニュースに續く嚴肅な君ヶ代、國民が擧つての歡喜の一瞬にラヂオが如何に重大な役割を持つてゐるかを今更の如く痛感させた、漢口は陷落したが聖戰は更に次の段階に移る時、この戰時平時の即報機關として重要なラヂオをこの際一層大量的に普及しやうと電々會社では恰も本年が創立五周年に當るので十一月一日より年末まで全滿一齊に會社創立五周年記念ラヂオ特別大賣出しを實施することになつた、しかも景品總額一萬三千圓空籤無しといふ空前の豪華版大景品付で社員總動員で賣出しに當ることになり張切つてゐるが、期間中のラヂオ購入者には洩れなく粗品が贈られる外なほ抽籤に依り左の通り進呈される
頭彩一千圓（商品券）一本、二彩五百圓二本、三彩百圓六本、四彩五十圓二十本、五彩十圓二百本、六彩三圓一千本

奉天留置場破り

大盜、新京で逮捕

路上、追跡大格鬪！

奉天南市場署留置場破りの前科二犯の大盜が來京仕事中を首警捜査股精鋭陣の爲逮捕された、本籍東京市荏原區小山町三九〇住所不定藤井武雄（二二）は昭和十年頃より舊附屬地で板の間稼ぎ十數件を行ひ當時新京警察署現中央通署の手に依つて逮捕され新京領事館で懲役十ヶ月の刑を受け昨年五月出獄、又もや一條アパートに忍入り衣類約五百圓を盜出したのを手初めに惡の途に立入つたので再び逮捕されて懲役一ヶ年を求刑されたものであるが本年九月十日旅順刑務所を出所以來罪を淸算しきれず奉天で十數件約一千圓の竊盜を働き九月廿三日奉天南市場署に逮捕され取調中であつた、然るに十月十三日嚴重な監視の眼を盜んで留置場を破り逃走、大膽不敵にも奉天市內を再び荒し廻り警察當局では切齒扼腕追及中であつたが其の後新京へと向つた形跡なので首都警察廳へ逮捕指令があつた
首警捜査股では管下各署精鋭陣と協力してこれが捜査を續けてゐたが三十一日夜月末のネオン街を密行中の捜査股成松刑事が午後九時頃三笠町二丁目キャピタルダンスホール前を通りかゝると同刑事の顔を見ると共にハッと顔色變へた通行人が居るのに氣付き注視した所嘗て新京署當時顔見知りの前記犯人なので「この野郞ッ」と聲をかけた所やにはに逃走したのでこれを追跡富士町三丁目料亭大吉前で追ひつき抵抗するのを格鬪の上逮捕した
本廳連行の上取調べた結果留置場を破つた後奉天市內で平康里滿人へと密賣商强盜に押入りヘロ二袋を奪つた外竊盜六件約一千圓を荒した上二十四日來京、新京で一仕事と白山公園附近某獨身寮、室町ビル、青陽ビル內日の出湯等で竊盜を働いてゐた旨自白したが餘罪ある見込で取調中

けふ最終日

煤煙防止、石炭節約週間

煤煙防止と石炭節約週間三十一日は主として政府筋に働きかけ、午前十時より營繕需品局で講習會を開催、奥田計畫科長、中島用度科長外三十名出席して講習懇談の後十二時半終了、午後一時半よりは中央通警察署講堂で講習會を開催、全市滿人火夫百五十名を集めて木村技師より石炭の焚き方について講習あり、石炭節約運動の趣旨を徹底せしめ午後三時から四時迄はガス工場で森一級汽罐士が實地指導を爲し多大な効果を收めて終了した、尙週間最終日の十一月一日は四道街警察署で開催「石炭と花嫁」等の映畫を上映することゝなつて居り、三中井橫の燃料相談所は終了後も引續き開所し一般市民に働きかけることゝなつてゐる

漢口大捷に感激國防献金（寄託）

王府の行本氏

王府在住の行本篤次氏は皇軍漢口陷落を感激して金五圓を國防献金にしたいと本社に寄託した

和洋結髮、結局歩寄り共に値上願出

色街の意見叩く、當局愼重

物價高騰の波に沿つて大新京結髮組合では過般結髮料金の値上を決議、當局に認可を願出たものゝ和髮部と洋髮部の値上げ料金の不均衡に端を發して兩者の縺れとなり紛爭は解けもやらず組合分裂の危機にまで直面する事態に立ち至つたため折衝出した願書を取下げからくも事態を收拾したことは既報の如くであるが、諸材料暴騰の折柄この儘では業者の自滅の外ないとあつて組合側に於てはその後愼重協議の結果公平に和洋髮共二十錢より三十錢の値上げを決議去る二十四日付を以て再度當局に認可願書を提出した、目下首都警察廳衞生科で調査研究中であるが同科では特に愼重を期しこれに對して民衆の聲はどうかと三十一日午後ダイヤ街紅燈街の姐さんやカフエー街の綺麗どころ十餘名を本廳に招き懇談の上及ぼす影響を調査した、認可に至るまでは尙時日を要するものと見られてゐる

この勘定賴みます

青年カフエーで自殺を圖る

三十日午後九時頃東一條通カフエーポプラへ遊びに來た一青年が酒三本、料理二品外を注文して飮んでゐたが、その中に寢込んでしまつたので醉つたものと思ひ放置して三十一日午前一時閉店時刻が迫つたので起した所何等意識無く初めて自殺を圖つたものと判明、日本橋通派出所へ屆出で富士町順天醫院へ擔込み手當を加へた結果カルモチン多量を飮んでゐたが、生命は取止める見込なるも、なほ昏睡狀態を續けてゐる、懷中の履歷書に依り本籍熊本市行幸町、住所市內住吉町一八濤出精一（二六）と判明、熊本縣松橋町松橋高女內石橋靜子宛の遺書があり
いろいろ御迷惑をかけました、父死亡後十三年、母死亡後十五年、これからさき充分間に合ふと思つて私も死ぬことに決心致しました今日までの行狀は御許し下さい、渡滿以來御世話になつた人に御禮を言つて下さい、このカフエーの勘定も支拂つて下さい、勘定の外にチップを五圓御願致します、こゝにも働いてゐる女性があります
との大意で姉上樣とある所より親戚ならんと目下照會中である

早大連勝す

六大學リーグ終る

【東京國通】秋のリーグ戰掉尾を飾る早慶第二回戰は熱狂裡に慶應一敗の後をうけて開始、補回戰に入り結局三對一で早大連勝試合終了後皇軍に對し一分間默禱の今シーズン覇者明大吉田主將に平沼會長の手から榮ある攝政賜盃並に各優勝盃を授與し今季リーグ戰の幕を閉ぢた
スコアー
早大　000000000002
慶應　000000000001
2―3

漫才鷹の羽會

一日と二日兩夜公會堂で京阪神に地盤をもつ漫才、ジャズレビュー、節眞似、映畫物語等の鷹の羽會といふのが開演する、料金は一圓

記事訂正

十月二十七日附朝刊關東州家屋稅令に關する記事の標題十一月一日より實施とあるを取消、本文冒頭「今般勅令二十二日公布即日實施」とあるを「今般勅令を以て二十六日公布即日實施」と訂正

三十日脫線したあじあに乘り合せてゐた高柳將軍幸ひ微傷だに負はず元氣で來京ヤマトホテルに投宿したが報を聞いて駈けつける見舞客を前に▼「なーにね、僅かにショックを感じた程度でこのとほりだよ」とぽんと腹を叩いてカクシヤクぶりを見せてゐたが、談偶ま故兒玉大將に及ぶと▼「僕もそういふ風に一と思ひに逝きたいものだ、疊の上で二ヶ月も三ヶ月も世話になることはつらいから喃」とつい口をすべらし慌てワハヽ……と豪傑笑ひにまぎらしたが將軍もそろそろお歳を召したかな

けふの天氣　南の風晴後曇
きのふの氣溫　最高四度五　最低零下五度六

話のタネ

▲▲…讚讓十郞の雄秋山廳氏、親子孫と三夫婦揃つためでたい家庭である、それだけに雜誌も澤山とつてゐるが、だんぜん講談社系で、キングはじめ婦人倶樂部、富士、講談倶樂部、現代、雄辯、少年倶樂部、少女倶樂部、幼年倶樂部まで、九雜誌全部を讀まれ、は、いろいろな形で大變指導をしてゐる、そして每月家庭で見たあとは、氏が關係してゐる三菱關係鑛山へ送つてをられたが、最近は戰地へ慰問品として送り、大變喜ばれてゐるさうな。（寫眞は秋山廳氏）

若殿膝栗毛

(百六十)

(日活上映)

中川雨之助

竹花一郎畫

河岸の夜

難波屋忠四郎、まるで夢心地だ。まさか紀州家御用達を勤めたさの賄賂だと、ハッキリ言はぬにしろ、二千両は牧野兵庫に送る金子に相違なかつたのだ。

それが今、現に首頭を和歌山に握り、兵庫にも會つて、總ての打合せは出來て居る筈。

それだのに、兵庫は何處までも白を切つた。それが單に、川村支配の手前を繕らふ爲ばかりでないらしい。難波屋、そろ〳〵不安になつて來た。

「追て何分の沙汰をする。それ迄謹愼して、何時でも、當方の呼出しに應じられるように致せ」

さういつた兵庫の、最後の言葉を夢中で聞き、疊を踏む足もフナ〳〵、藤屋敷を出たが、どうして其の儘尼ケ崎へ歸ることが出來やう。

その夜、ひそかに兵庫の顔、北濱の柳屋へやつて來た。

柳屋の奥座敷では、藤屋敷から戻つて、ホッと寛ろいだ兵庫、例の桃吉を引つけて、愉快さうに杯を上げて居る。

難波屋の事なんか、疾の昔に忘れてしまつて居る。

其處へ家來の一人が、襖の外に手をつかへて

「御客人でございます」

兵庫は、桃吉の膝から身を起しながら、

「誰ぢや」

「尼ケ崎の難波屋忠四郎と申して居りますが」

「なに、難波屋が來た……」

傍邊の灯を見つめて、兵庫は眉を動かしたが、

「そのやうな者に、會ふ必要は無い。追返してしまへ――」

「はッ、畏まりました」

家來は立ち去つた。

後で、兵庫は桃吉と顔見合して

「あッはゝゝゝゝ」と、高々と笑つた。

桃吉は苦笑した。そして、ふイと眼を逸らした。

こちらは難波屋忠四郎、家來のために追拂はれ、悄々と柳屋から戻りかけた。しかし、胸は口惜さで煮えくり返るやうだつた。

「牧野樣といふ人は、恐ろしい人だつた。それを知らずに頼つたのは、こちらの過ちであつた。あの人は、自分が恐ろしくなつたので、わし一人に罪を、なすり付けようとするのだ」

難波屋の斷りを根に持つて秋田屋のお株を横取しようとした理不盡さが、ツク〳〵後悔されて來た。

途方に暮れながら、いつか大川縁へ出てしまつた。

初秋の涙雨の夜は冷たかつた。

柳風が、岸の柳を揺つて、川筋の家は灯の瞬き。

難波屋は、思はず歩みを留て、ヂッと考へた。

「柳屋にも御三家の名を僞つた罪は決して輕くない……あゝ、おれは、一體どうなるのだ」

ヂッと視つめる水の面に、冷たい鬼のやうな兵庫の嘲り顔……高手小手に縛り上げられてゐる自分の罪人姿……屋根一面ペン〳〵草の生茂つて見るかげもない淪落の光景……なに一つとして碌なものが心に浮ばない。

「若しも、そんなことになつたら、妻や子は可哀想だ」

さすがに豪腹の難波屋忠四郎も、思ひ詰つて涙が滲み出る。

そして、漸く彼が歩き出した時であつた。

「旦那……ねえ、難波屋の旦那……」と、女の艶な聲で呼びかけられた。

「え」といつて振り向いた目の前へ、柳の幹を離れて立つてゐる女一人。

大正九年十二月十日　第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　十一月一日

本紙定價（郵税一部五錢　一ケ月壹圓）廣告料金（普通一行壹圓五拾錢　特別一行武圓五拾錢）
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話（編輯局專用（3）三二〇〇　營業局專用（3）三二〇五）
發行人　士河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　永越内之介

宜昌混亂す

【上海一日發國通】一日武昌來電によれば、武漢陷落以來揚子江上流四百キロの宜昌は非常な混亂に陷り早くも動搖を來し逃出すものが續出してゐるといはれる

【武昌卅一日發國通】平田部隊の武昌における鹵獲品左の如し

機關車四、客車六、貨車卅六、米五百九十俵、加農砲三門、手榴彈一萬八千、自動小銃六、小銃百十三、水冷式機關銃二、捕虜百七十九名（内海軍十二名）

統一政權の出來るは自然の趨勢である
＝臨時政府王内務總長談＝

【南京一日發國通】臨時政府内務總長の王揖唐氏は二日からの聯合委員會に臨むに先立ち王克敏氏に代つて順和路の宿舍で統一政權問題に就き左の如く語つた

今回の武漢陷落は東亞の歷史の上に極めて深い意義を有するもので友邦日本の赫々たる武勳は世界的に輝しいものであり、東洋の前途は必ずや吾々の所期の目的を達成し得るものと信じてゐる、第二回聯合委員會が廣東及び武漢陷落後に開かれることになつたのは寔に時期を得たことであるが廣東並に武漢地方は陷落したばかりで未だ新政權は出來て居らぬので今回の聯合委員會ではこれらの問題はまだ議題にはなるまい、たゞ蒙疆地方に就ては參加案が出てゐるので今日の委員會で決定するであらう、もともとこの聯合委員會は中華民國政府の聯合委員會なのであるから將來一緒になつて統一政權が出來ることは自然の趨勢であると考へられる、しかしながら臨時政府並に維新政府は兩方とも炭で云へば既に燒かれて眞赤になつてゐるに對し地方の炭は半分位しか燒かれてゐない故にこれらの既に熱してゐる炭がまだあつくしてゐない炭にショックを與へてなるべくよく熱して一緒になつて行くと云ふ空氣を次第に醸成させなければならない、この空氣が醸成されたる時に始めて中央政府は出來るのではないかと思ふ、差當り北支なり中支なりそれぞれの特殊性を認め、それぞれの政府の上に統括的な共通事項を審議して行くことが日支雙方のために都合のよいことゝ思はれる

王克敏氏一行　各機關を歷訪

【南京一日發國通】臨時政府代表王克敏氏一行は一日午前行政院に梁院長を正式に訪問引續き特務部、軍司令部、總領事館その他在南京日本側諸機關を歷訪、來京の挨拶をなしたる後正午よりアジア・ホテルにおいて中支派遣軍司令官の招宴に臨み、午後は行政院會議室で新政府側と聯合委員會議事その他に關し準備的打合せを遂げた、同夜は維新政府主催による正式歡迎晩餐會が行はれる

三放送局から　國際ラヂオ放送開始

【香港一日發國通】重慶來電によれば、蔣政權中央宣傳部では漢口陷落後の國際ラヂオ放送に重慶並びに昆明、貴陽の無電臺を使用することゝなり近く放送を開始することゝなつたといはれる、重慶中央短波無電臺はコールサインX・O・G・X波長未定、貴陽無電臺はコールサインX・P・S・A波長四十二米、放送時間四川標準時午後八時より十時まで、また昆明無電臺はX・J・P・B波長三十九米、午後五時より五時半まである

武昌の鹵獲品

獨伊外相會談で太平洋問題討議
ロンドン・タイムスの報道

【ロンドン卅一日發國通】タイムス紙ローマ特派員は三日間に亘つて行はれた獨伊外相會談内容に關しイタリー新聞の報道を引用し左の如く報じてゐる

リツベントロツプ、チアノ兩外相間の會談において問題となつた國際諸問題中最も重要なものは日本の勝利とその太平洋問題に與へるべき影響であつたやうである、すなはち日本は九ケ國條約改訂を要求し且つフランスの對支武器輸送問題でフランスに強硬態度をとるべしといはれるが、この場合獨伊は日本を支持するものとみられ、これに對する英佛の態度こそは英佛獨伊四ケ國間の國交調整が成功するか否かの決定に關し他の問題と同じ重要性を有するものとして注目されるとみられてゐる

四國協定　尙早と決定　通信の報道

【パリ卅一日發國通】三日にわたつてローマに開かれた獨伊外相會談に對しフランス政界では異常の關心を示してゐるが、その内容に關しハヴアス通信社は左の如き觀測を傳へてゐる

一、同會談はチエコ、ハンガリー紛爭に獨伊が調停に立つことを決定したほか會談の主要議題が四國會談に引續く歐洲政情調整問題に及んだことは疑ひをいれないが、歐洲の一切の問題を一擧に片付けるため四國協定を締結することは尙早との結論に達した模樣である

一、防共協定強化問題に關しては色々取沙汰せられたが兩外相間では何等決定を見ず現狀維持で進むことゝなつた

高須司令官歸任

北滿地方を視察中であつた駐滿海軍部司令官高須四郎少將は村井副官を帶同三十一日午後九時四十分着列車で歸任した

武部滿鐵理事　東上

滿鐵理事武部治右衞門氏は四日午後五時二十分のあじあで來京の豫定

岡本郵政總局副局長

郵政總局副局長岡本氏は遞信省との事務打合せのため一兩日中に東上する

木村事務官轉出

新京特別市公署事務官木村德助氏はこの度市立醫院事務科長に轉出することゝなり十一

小河内貯水池關係村　來春移住

【東京國通】更生の地を大陸に求め拓務省、東京府の斡旋で滿洲各地の移民團の實績調査に赴いた東京市小河内貯水池關係村滿洲視察團一行四十六名は去る十二日出發以來熱心に現地の農耕狀態を視察、卅一日朝上野驛着列車で歸京直ちに宮城遙拜をなしたのち同九時卅分から拓務省高等官食堂で視察報告會を開いた、安井拓務局長、淺川第一課技師、佐藤東京府職業課長、佐久間同主事以下出席、吉野小河内、佐藤丹波山、加藤小管の三村代表が起つて報告したが何れも現地の進步した農耕狀態と規律ある集團生活に驚歎し懸念してゐた氣候風土も豫想程でもないので移住を決意、この旨歸村して傳へ、村民大會を開いて大々的移民方針を決定すると述べ十時三十分閉會歸村した、なほ三ケ村では近日各部落毎に大會を開いて諸り移住を促すことになつたが大體來春早々先づ千五百戶位住民が集團移住する筈である

外務辭令

【東京國通】外務辭令（卅一日附）

大使館一等書記官　佐々木勝三郎
任公使館一等書記官シヤム國在勤を命ず

北支開發會社出資財産評價委員

北支開發會社出資財産評價委員東鄕、深澤、山越、中村各委員は三日午前六時五十三分着列車で來京滿蒙ホテルに投宿、四日午前八時十分安東へ向ひ離京の豫定

虎門攻略戰　我が海の荒鷲の猛爆に木ッ葉微塵に粉碎さる

支那軍英國旗欺用

【東京國通】大本營海軍報道部午後九時公表

十月廿五日午後二時珠江澁江部隊に協力の任務を有するわが飛行機二機は珠江支流陳村水道に於て我克らしき舟艇一隻が低速力にて南下するを認めたるもその儘任務を續行し居りたるが午後二時右飛行機二機が再び該艇が高速南下中なるを發見し詳細偵察のため高度二百米に接近するや突如該艇（魚雷二本及び二連裝機銃を搭載し我克に擬裝す）より機銃の猛射を受けたるを以てわが方は該艇に何等の標識なきを確認の上一機は直ちに反撃を開始すると共に他の一機は附近にありし海軍砲艇隊に通報しこれを誘導に努めたる折柄現場上空に飛來せる他の飛行機も午後三時五十五分該魚雷艇より猛射を受けたるを以て高度二百米にて旋回偵察し何等の標識なきを確認したる上これに對し爆撃を加へ損傷せしめたるところ該艇は依然射擊を續行しつゝ船尾に英國々旗を揭揚せるをもつて攻擊を中止し歸途につきたり

さらに午後四時十五分海軍砲艇隊の誘導に赴ける一機飛來せる際に該魚雷艇はすでに英國軍艦旗を撤し居りしも再び射擊し來れるをもつてわが方はこれに應射大損害を與へ遂に該魚雷艇は潭州西北方八キロの地點に擱坐し、乘員は陸上に逃走するを認めたり

抑々わが海軍は本事件の經緯を見るも明かなる如く周到なる注意をもつて第三國艦艇に累を及ぼさゞらんことを期し居る次第なるが、これに反し敵は從來しばしば第三國々旗を濫用し今回さらに戰鬪用艦船の標識たる軍艦旗の欺用を敢へてせるは明白なる國際法違反のみならず實に卑劣極まる行爲と稱すべし

最近漢口上流においてわが飛行機が僞國々旗を揭揚せる英船より射擊せられたることあり、また今回敵魚雷艇の英國軍艦旗を揭げてわが攻擊を免れんとせる事件發生せりかゝる事例を見るも戰地にあるわが海軍將士が第三國に累を及ぼさゞるため如何に苦心しつゝあるやの一端を窺知し得べし

ブ元帥の處刑說　有力となる

【ワルソー卅一日發國通】卅一日ワルソーに達したモスクワ來電によれば、ブリユツヘル元帥の肖像畫はすでにすべての官廳、博物館集會所から撤去されたが、卅日には有名なトレチアコフ畫廊に揭げられた同元帥の肖像も遂に姿を消すに至つた、トハチエフスキー事件の際も彼等が銃殺されると同時にその肖像が畫廊から取り去られたので失脚を傳へられるブ元帥もすでに處刑されてしまつたのではないかとみられる

人事往來

▲阿部俊介氏（會社員）三十一日來京ヤマトホテル
▲淸水正氏（同）同
▲香地謙二氏（同）同
▲大瀧克己氏（技師）同
▲難波經一氏（滿洲電氣化學）國都ホテル
▲白谷信一氏（商業）同
▲山内一郎氏（國民新聞）同
▲眞木一氏（中原映畫）同
▲久保米吉氏（商業）同
▲中澤信吉氏（關原電業）同
▲藤原秀則氏（滿洲豆稈パルプ）同
▲近藤一夫氏（九州帝大）同
▲入田憲治氏（鑛業）同
▲鹽澤茂氏（興銀）同
▲大森茂氏（商業）同
▲土山勇氏（同）同
▲古御祐治氏（同）ニューアジアホテル
▲山本正美氏（會社員）同
▲大洞勲治氏（商業）滿蒙ホテル
▲柏田忠一氏（辯護士）同
▲鈴木佐太郎氏（木材商）同
▲白濱重久氏（滿鐵社員）三國ホテル
▲大山由三氏（官吏）同
▲渡邊悅全氏（會社）同
▲樋口長次郎氏（同）同
▲野々垣一雄氏（同）同
▲五百木元氏（銀行員）同
▲山下正敏氏（同）同
▲和田昌氏（會社員）同
▲長尾一男氏（同）同
▲西村喜藏氏（同）同
▲辻村富吉氏（教員）同
▲土中良太郎氏（會社員）同
▲矢野東氏（同）同
▲三澤正大氏（鑛業）大都ホテル
▲山上孝氏（北大教授）同
▲大友淸治郎氏（官吏）同
▲松下傳氏（官吏）同
▲石黑助次郎氏（滿鐵）同
▲五十嵐貫作氏（官吏）同
▲堀邊紀氏（醫師）同
▲折川正道氏（會社員）同
▲石黑正義氏（石本電池）同
▲久米兼友氏（官吏）同
▲籐原芳太郎氏（商業）同
▲松本松之助氏（寶石商）帝都ホテル

出發

▲淸水英夫氏　卅一日哈市へ
▲鈴木泰次郎氏　奉天へ
▲大島政治氏　同
▲早瀨勝之助氏　同
▲相澤謙氏　公主嶺へ
▲佐奈木十郎氏　奉天へ
▲小西幸次郎氏　大連へ
▲仲山政喜氏　哈市へ
▲河部永入氏　北安へ
▲竹内重代氏　牡丹江へ
▲安地傳三郎氏　奉天へ
▲大戸幸之助氏　同
▲樋口常彥氏　吉林へ
▲松本龍氏　奉天へ
▲永富義作氏　哈市へ
▲神尾憲一氏　吉林へ
▲有賀武雄氏　哈市へ
▲尾崎章吾氏　奉天へ
▲森本裕氏　同
▲白濱重久氏　吉林へ
▲渡邊悅全氏　奉天へ
▲大山由三氏　錦州へ

その日〳〵

□

聖戰ひたすらに進められつゝ十一月に入る、大陸の新體制漸く成りつゝ

□

列國の出先關係者がこの支那新情勢に對して動き出す動かざるを得ず

□

但しその認識改められたりや否や、新事態に透徹する理解ありや否や

□

土壇場の蔣政權の苦しまぎれの好餌にまだ未練持つたりしてはゐないか

□

雲南の奧に奔走するカー大使の如き、空の玉手箱でも持つて歸らねば幸ひ

滿鐵赤誠報國週間（第一日）

新京滿鐵社員會の赤誠報國週間第一日「敬神崇祖日」の式典は十一月一日午前八時三十分から支社前庭で擧行された、在京三千社員は各分會旗を先頭に所定時刻までに整列、本島聯合會庶務部長の開會の辭にて式は開始され東方に向つて皇居を遙拜、平島支社長別項の如き總裁訓示を代讀ついで一場の訓示をなし、井上聯合會長人見幹事長の訓示を代讀新京聯合會宣言

今や武漢三鎭の攻略成る、我國大陸政策は正に飛躍的發展を遂げんとしつゝあり過去三十年大陸開發の尊き使命を擔ひ來れる我滿鐵の責務益す重きを加ふるに至れり、新京聯合會は一致團結試練を克服し以て躍進國策の遂行と東亞の進運に寄與せんとす

を堂々宣言し大日本帝國、滿洲鐵道會社萬歳を三唱して閉會した【寫眞は式場】

總裁訓示

聖戰一年四ヶ月神速果敢なる皇軍の進擊既に湖北長江の野を席卷敵が最後の賴みとせる武漢三鎭遂に陷落す、此時に當り社員會赤誠報國週間を行はんとするに際し事變勃發以來東洋平和の礎石として陣歿せる我忠勇なる將士並軍に協力中職に殉ぜる我社百餘名社員の英靈に對し深く敬悼の意を表す

顧れば事端蘆溝橋に發してより東亞を繞る國際狀勢は日に緊迫を加へ戰局攪亂の魔手益々其の暴擧を逞しくし、北邊張鼓峰の事件あり、南海赤穩かならず、一地方政權に顚落せる蔣軍閥は他を恃みて未だ迷夢より醒めず戰は愈々長期に亘り、全面的抗爭は益々錯雜多岐に亘り、國民眞に其の分に應じ策に順ひ緊張時局の要請に對へ、國家總力戰態勢更に一段の强化を要するの秋なり

惟ふに今次事變に於ける戰場は啻に砲煙彈雨の巷のみに非ず、國民或は銃を執りて戰線に馳驅するあり、或は繁劇なる銃後の業務に精勵するあり等しく皆皇道宣布の聖業に參與す、固より戰局の進展は前線將士の奮闘に俟つと雖も是等將士の健闘は懸つて銃後國民の旺盛なる士氣と責務の遂行にあり

翻つて惟ふに我社は事變勃發以來其の使命に鑑み直に戰時態勢を整へ廣大なる滿支に涉る軍事輸送を敢行して作戰の遂行に寄與せり、我社員或は身を挺して危地に赴き硝煙の下北支軍事に當り克く軍の要望に應へ光輝ある傳統と使命の伸張に努め或は亦大陸經營の據點滿洲の開發と盟邦共同防衛の本義に稽へ特に力を北滿の開發に致し、鐵道を樞軸として治安の確立と僻地開拓に努めつゝ産業五ヶ年計畫に伴ひ激增せる輸送業務を處理せり、今や時局は益々深化し、茲に日滿支一體となり資源の開發、物資の愛護並資金の調整等急速整備を見つゝあり、大陸の紐帶、産業の動脈としての大陸交通の業務を擔當する我社の任務寔に大にして、銃後諸氏が責務愈々重しと謂ふべし

茲に社員會赤誠報國週間を擧行し全社員一體となり銃後奉公の覺悟を新にせんとす、諸氏宜しく事變の眞固に徹し深く我社の使命を省み、本週間に於て體得せる處を公私全般の生活に及ぼし大陸に於ける帝國の先驅者としての眞面目を發揮せんことを切望して已まず

右訓辭す

昭和十三年十一月一日　總裁　松岡洋右

幹事長訓示

支那事變發生以來我國民が戰線に銃後に一意滅私奉公の誠を盡し眞に擧國一致未曾有の難局に對處して來ましたことは今更申すまでもない所であります

聖戰今や一年有半、我が忠勇無比の皇軍の奮闘に依りましてこの戰果を收め敵の最後と恃むこの全支に涉る戰線は着々とその漢口も遂に陷落するに至りました

漢口の陷落こそは敵の致命的打擊とする所でありまして實質的には蔣政權の沒落を意味するものであります

併し乍ら我國にとりましては之は單に建設の前の破壞作業の一段落に過ぎず決して事變の終局を意味するものではありません、この破壞の上に物質的に精神的に眞に民族協和平和なる新東亞の建設を爲すことこそ事變の解決を意味するものであり、我國策の目標とする所であります、我々はこの遼遠なる目標を目指して更に自肅自戒、赤誠奉公の實を擧げ協力一致凡ゆる難關を突破して一路目的の貫徹に邁進せねばなりません

茲に意義深き漢口攻略成り記念すべき明治節の佳辰を迎ふるに當り吾社員會が赤誠報國週間を設け、全員一齊に之が實行に當らんとする所以であります、全會員諸君國策の第一線に職を奉ずる滿鐵社員として一層時局の認識を深むると共に本行事の趣旨を體して一致團結之が實行の成果を擧げられんことを切望して已みません

昭和十三年十一月一日　滿鐵社員會　幹事長　人見雄三郎

酷寒に鍛へよ 室内土俵を新設

滿洲電業社員の意氣込み

滿洲電業では社員の心身鍛錬に重大役割を持つ日本古來の國技角道が滿洲に於ては長い多季間全く顧みられぬを遺憾とし都南寮プールの隣りに屋内土俵を造ることゝなり、目下體育保健協會建築事務所に依賴し設計中で本月中旬までには工事を終へ土俵開きを行ふ豫定であるが、多季の體育上この屋内土俵の建設は多方面から喜ばれてゐる

お醫者さんやァーい

兩醫大を日系に解放

「物はあつても人はなし」――産業開發五ヶ年計畫遂行上、持てる國滿洲國最近の惱みはこれだ、教育司ではこの實情に鑑み、明年度から大々的に技術者自給對策に乘り出すが欲しい人的資源の中でも殊に不足してゐるのは産業開發人をまもるお醫者さんで、保健司など各方面の要望に基いて今春來内地にまで手を伸ばし好條件を提示して「お醫者さん招聘」をやつたが時局柄何處でもお醫者さん拂底で要望に應じ得ない狀態になつてゐる、一體滿洲國内で五ヶ年計畫遂行のため一ヶ年間にどの位お醫者さんが必要かといふと官廳會社關係で五百人、移民地關係で二百五十人、計七百五十人と概算されるがこれに對し國内から現在送り出される醫者の數は三百人、差引ざつと四百五十人の不足である、教育司ではこんな實情なので鑛工方面の技術者養成と併行してお醫者さん養成にも拍車をかけやうといふことになりいろ〳〵プランを樹てゝゐるがまづ從來滿系のみを入學させてゐる新京醫大と哈爾濱醫大の兩校に明春から日系も入學させるほか、便法として前記兩校二年三年への編入制度も設けやうといふことになり目下準備を進めてゐる

國都東方に劃す生産地帶の建設

國建に敷地交涉頻り

隆進國都建設局康德六年度豫算は約三百萬圓で既報の如く和平大街及び滿洲映畫協會スタヂオ附近一帶の住宅街用地の道路上水道施設を完備して一般に拂下げすることゝなつてゐるが國都東方に豫定されてゐる重輕工業地帶の建設をも完成することゝなつて居り早くも鐵工會社及びハルビンビール會社では新京支工場を設備することゝなり、約二萬坪の敷地拂下げを申込んで來た、市公署ではこれ等工場地帶の發展、利便の爲に東新京驛北方に滿鐵に交涉して引込線の施設を爲すことゝなつてゐる、一切の施設を完備した後の拂下げ價格は坪當り三圓五十錢から五圓見當で奉天鐵西工業地帶の如く全滿に發展することは考へられぬが、清涼飲料水、酒、醬油等の釀造工場並に印刷、食料工場が相當發展するものと期待されてゐるが、政治、文化の中心都市としてスマートな面貌を誇つてゐた國都新京にも所謂大都市としての複雜な表情を加へ力強く黑煙を吐く生産部門が一枚加はる事となつてゐる

軍艦旗制定五十周年に當りて（下）

△軍艦旗の有する特權

軍艦旗は前にも述べましたやうに我が國家の尊嚴を表象するもので從つて外國に行つたやうな場合は我が主權の延長と見做されて特別の敬意を以て禮遇されるのであります以下軍艦旗の有する特權について申し上げませう

外國領海で軍艦旗を揭げる艦船は

一、外國政府の干涉は一切受けません

一、外國の法權に服す義務を有しません

一、外國に納税の義務を有しません

一、主權に伴ふ尊敬と禮遇を受けます

從つて一例を擧げて見ますと我が軍艦が外國の港に碇泊中その國の罪を犯した者が軍艦内に逃げ込んで來たやうなことが萬一生じた場合でもその國の官憲の手は軍艦内には延びることを許されないのであります

又主權に伴ふ尊敬と禮遇を受けるのですから我が軍艦が外國の港に入港する時は外國は主權に對する砲禮（禮砲）を以て迎へ又軍艦の碇泊してゐるところに出入する船舶又は軍艦と海上で遭ふ船舶はすべて軍艦旗に對して敬禮を致します、これは先づ汽船の方から船尾の國旗を下して敬禮しますと軍艦は軍艦旗を半ば降して答禮するのであります

そしてこの特權は軍艦、驅逐艦、水雷艇、潜水艦などは勿論のことそれ等に載せてゐる短艇でもその艦をはなれて行動するときは軍艦旗を揭げますから從つて親艦と同様の權利を有します、故に陸上ではその他に用ひてゐるのを目撃することがありますが、軍艦旗は一度海上に於きましてはこんなにも重大な意義を有するのでありますから、陸上に於ける取扱ひにも一層愼重を期さねばならぬと思ひます

△軍艦旗は在外邦人の母

海軍の任務は我に仇なす敵を海と空に於て擊滅して國家の生命線たる海空面を確保するにあることは論を俟たないのでありますが、之と同時に平時にあつては我が通商貿易の保護促進、外地居留民の保護、その他廣汎に亘る重要任務を持つて居ることさうでもありませんが外地居留民の祖國日本に對する思慕の情は文字では云ひ現はせぬものがあります、わが練習艦隊が米國に遠洋航海をするときは大抵大圏「コース」と云つて北寄りの航路を通つて第一の寄港地を先づ「シヤトル」にとつて進むのが常でありますが「シヤトル」近くに參りますとその附近を足場に漁業に從事してゐる漁民達はわが艦隊の航路に日の丸の旗をたてゝ何百隻となく出迎へて軍艦旗に敬意を表するのが常であります、中には甲板上に坐り軍艦旗に手を合せて拜んでゐる者さへあります、その爲に艦隊は一時その場所に立往生することもあります

彼等は久し振りに軍艦旗を拜して日本の國土に接し尊き御姿を拜したときと同じやうな敬虔な氣持になつて知らず知らず皇恩に感激する涙、即ち日本人に生れた幸福に感謝して涙が止らぬと云ひます、之は「シヤトル」のみならず何處の居留民も同じであります

△國運發展の先驅者

軍艦旗に關する美談は制定五十周年を迎へて靜かに顧みますときに實に無數にありまして何れもその尊嚴さとこれに對する熱誠報國の情を生々しく物語つてゐるのでありますが海軍々人が上御一人の御姿と仰ぎ奉る軍艦旗でありますからそれは蓋し當然でありませう

さて軍艦旗制定五十周年を迎へまして過去のわが近代史を顧みますときわが日本の伸展して行くところには必ずこの軍艦旗が先驅してゐることを考へさせられるのであります、軍艦旗と共に我が國勢は千手觀音の御手の如く強く正しく而も優しく伸びて行くのでありまして眞の世界平和到來は實にこの軍艦旗の翻る下にこそ望まれることを信じて疑はぬものであります

軍艦旗に敬禮を致しませう

軍艦旗を正しく普及しませう

軍艦旗を尊嚴に取扱ひませう

若妻の家出

大經路八七號共和工業所内居住上畑三郎氏妻女すみえさん（二〇）＝何れも假名＝は二十九日朝夫不在中に柳行李、夜具、蓄音機等を所持して無斷家出したので、一日夫から四道街署に捜査願出た原因は家庭の不和によるもので大連方面に向つた形跡があり直ちに手配した

賑ふ書道展

滿日文化協會主催、民生部外各日滿機關後援の滿日華親善書道展覽會は一日午前九時半より寶山百貨店開店と同時に開幕された、會場である五、六階には日滿支三國の諸名流書家名士の墨痕鮮やかな作品千點餘が陳列されて居り流石文字の國だけあつて滿洲人の參觀者の多いのが目を惹く、小學兒童より送られて來た片假名の書も明朗なつた北支の姿がしのばれて嬉しい、尙審査員川崎案議院議員、杉　前貴族院議員、尾上帝國藝術院議員、田代文部省檢定試驗委員、大野關西書道會代表、池上日本美術協會顧問等お歷々の一行は一日夜列車で來京、二日より審査を開始する【寫眞は書道展】

時化込んで暴行の訴

滿人人妻に大目玉

一日午前九時頃首都警察廳島貫捜査股長の前に「暴行されました」と訴へ出た女があつた、この女は四道街署管内丁家窩堡居住陳李氏（二九）といひ人妻であつた、陳は三十一日午後二時頃市内二道河子東成路に居住する母親を訪問する途中安民廣場附近に於て隣家に居住する和（三八）と偶然出逢つた、女は新京の土地不案内のところから男と同道、その夜二人は頭道溝の遼東旅館に宿泊したが遂に男のために暴行されたと言ふのであつた、この訴へに島貫股長は當時の情況を詳細取調べたのであつたが、結果暴行にあらずして合意の情交と判つたとたん緊張してゐた島貫股長も暫し啞然たる面持、全く貞操觀念の缺如によるもので女は股長さんから戒められうんと絞られ恐縮して引下つた

第二回第一次

有獎滿洲貯蓄債券抽籤

滿洲興銀發行第二回第一次證券抽籤は一日午前十時より本行に於いて擧行したが當籤番號は左の通りである

▲一等
四〇六一九　四七
五　三三七四六　六八六六
四　五四六六四　五四六九
八　五四五三三

▲二等
九四二九九　四一
七二八　一〇九一八　九五
七一三　四五八〇一　五五
一三五　三一八四七　一二
三九七　一二六九九　七三
四一七　一四五三　二〇四
二三七　一八三五　九八五
五九七　五九四五

▲三等
二〇六三三　五八
九七〇　七八一二八　二六
八〇四　五三六三二　三六
一〇〇　一四五七八　二九
〇〇八　四六一二五　二八
九一三　三〇二一一　五〇
九一五　五五二八一　三四
九七一　九九二四　九三〇
三五二　九三一七　二八六
九七六一　〇五一一　一
七一五七　七七九五　九二九
一八九一　二三九九　六二二
三九〇八　ト九一八　三七
七九五　二八九〇一　一二
九五八　五七一八三　四二
四三二　二六二四五　九四
五六四　三二六九二　六一
〇五九　三八八四八　五十
六四四　八四五一二　三八
四二五　六二〇六六　二四
三〇四　六五一三二　六四
六七六　九八七二三　七三
九〇八　二七九〇六　八五
八四六　四六六七六　四八
九七〇　九一九四六

電業創立四周年記念式擧行

電業では一日午前九時半より同四周年記念式典を在京全社員出席のもとに講堂に於いて擧行、加悦文書課長開會の辭を述べブラスバンドの奏樂裡に社歌を合唱し、丁社長より社員に對し一場の訓示があり續いて勤續優良社員の表彰を行ひ同十一時半式典を終了したが、午後より都南寮に於いて柔劍弓道の各試合を行つた

酌婦踏み倒し

市内西五馬路料理店金波抱酌婦大阪市此花區上福島南一丁目生れ人見こと松本敏子（一九）は前借五百圓を踏み倒して三十日午前七時頃無斷家出行方不明となり一日樓主より四道街署に捜査願出た、目下手配捜査中であるが、原因は不明である

平泳の小池君古河電工入り

【東京國通】ロスアンゼルス、ベルリン兩オリンピック大會に榮ある日章旗を揭げたわが水上軍平泳陣の至寶慶應水泳部主將小池禮三君は來春卒業と同時に古河電工に入社することに決定した【寫眞は小池君】

半島力士團來京

半島が誇る世界的力士韓鎭鎬君、極東オリンピック鐵棒選手權保持者金淀煥君一行八名の半島力士團は在滿同胞慰問巡廻の途中八日來京する

獻金訂正

一日附朝刊、漢口大捷に感激國防獻金寄託と題する、京白線王府居住行本鶴次氏の獻金額五圓とあるは十五圓の誤りにつき訂正

ます（二十）

▲日滿支親善書道展、寶山

▲新京將校會講演會、午後六時半、滿鐵支社大會議室

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠（東京）▲七・四〇講演（北京）▲八・〇〇ラヂオドラマ「石炭と花嫁」（大連）大連藝術座▲八・二五合唱（奉天）▲九・一〇連續ラヂオドラマ（東京）市川猿之助外

エノケンの大陸突進

東寶映畫「エノケンの法界坊」に次ぐ作品で渡邊邦男の脚色演出になるもの、今度は趣向を變へて久方振りの現代もの丶お目見得、職工の勇太郎君忙しい機械工場の晝休みの座興にハメを外して誠となるが自責憤起一番、高いビルの窓拭きをして働く裡に偶然誠になつた工場の社長の息子の危急を救ひこれが機緣となつて大陸目指して進出すること丶なる折しも戀人のお芳ちやんが大陸へ突然姿を消し、こ丶に勇太郎君一生一代の大活躍が始るといふ前篇「悲觀また悲觀の巻」エノケン一座總出演の喜劇、帝都キネマ二日封切

あちら仕込み…… ハマダ姉妹實演 三日から豐樂劇場

大市乙女ダンス「スヰングショウ」に次で豐劇がシーズンに贈るアトラクション、あちら仕込みのタップの天才、お馴染みのテムプルちやんと仲良しのお友達リラ・ハマダ、ニナ・ハマダ姉妹の「スヰングショウ」は三日より四日間豐樂劇場のステエヂを飾ることになつた、ハマダ姉妹のタップは既に歸朝以來各地で絶讃を博した折紙つきのものであるが、これに特別出演としてコロムビアレコード專屬及川一郎の唄が華を添へることになつてゐる、同時上映々畫は佐分利信、高峰三枝子主演「永遠の感激」と中村時三郎、木谷富士子、伏見信子主演の「いろは系圖」の松竹二本立である、アトラクションプログラム左の通り【寫眞は踊る

【ハマダ姉妹】(1)ジャズ演奏 スヰングジャズバンド(2)愛國流行歌「戰友の歌、上海 街角で」及川一郎(3)カーボーイ リラ・ハマダ(4)少年鼓手 ニナ・ハマダ(5)メロデーは空に リラ・ハマダ(6)彈雨をついて スヰング・ジャズバンド(7)アコデオン リラ・ハマダ「滿蒙節」(8)流行歌「愛馬の歌」リラ・ハマダ(9)フラダンス「フラ・クウイホ」ニナ・ハマダ(10)フラダンス「フラ・カレボン」リラ・ハマダ(11)涙のタンゴ スヰングジャズバンド(12)お菓子の國 ニナ・ハマダ(13)私のすべてを リラ・ハマダ(14)踊の姉妹 リラ・ニナ・ハマダ

「新しき門」撮影着手

十一月初頭の銀幕を飾る新興の東京文藝大作「新しき門」は、出征奮戰中の人氣作家中野實近來の傑作を伊奈精一監督が映畫化、キャストには山路ふみ子の教員、美鳩まりのその妹と始めての異色取組に立松晃を加へ、更に山口勇、加藤精一、平井岐代子の藝達者より愈々撮影開始されたが、特に松竹大船より名子役双葉昌美、三浦ハマ子が來援することになつた、尙既報歌川八重子は、病身のため平井岐代子が出演することになつた

深尾菊江(山路ふみ子)母お弓(明淸江)妹富士子(美鳩まり)林義一(立松晃)妻つた紀見圭造(山口勇)娘とみ枝子(平井岐代子)祖父丑助(三浦ハマ子)多賀あい子(八友壯之介)校長(加藤精一)(双葉昌美)

新興「貧しき者の幸福」完成

江戸ッ子の意地と人情を描くユーモア篇、喧嘩横丁物語「貧しき者の幸福」は、新興東京が秋のシーズン眞只中に放つ傑作として遂に完成、佳作「親なればこそ」の名コンビ小出英男脚本、沼波功雄監督の好調愈々鋭く、上山草人、山口勇の演技白熱戰を中心に立松晃、平井岐代子、宇佐美淳、淡島みどりの堅實異色キャストは見事なる成果をおさめて、これぞ秋隨一の偉大なる收穫として躍進新興の堂々たる秋の封切陣に待機することになつた

サボテン

千鳥の小千鳥、滿映のデブちやんと結婚するといふ噂がたつてからは少し位肥えたお客からも「俺の方がよく肥えてゐるが一つ考へ直してウマを乘換へへんか?」と忠告をうけて弱つてゐるが、當の小千鳥は「妾困るわ、デブな人は餘り好かんのに…」と言ひ乍ら最近どうやら燕一匹を睨み落したとか▼藝者の心を客知らずとは此事だらうが、寒くなつて燕とはおかしい、滿鐵病院邊りに巢喰ふ新京鳥だよとは花柳雀の囀りである▼潛花のツマカヅ、新京に來てまだ五ケ月にしかならないのに、もう眼をスッカリ落ちこましてゐる、このまゝでは馬肥ゆる候といふにホルモン注射をせねばもたぬであらうと親切氣の有り餘つた人があるかと思へば「それは君、ハキダメに下りた鶴が公園の鶴より首が細しと言ふが如し」だとよく氣の廻る人もある、まだ鶴ほどのこともないにネ

雜音

豐樂劇場寫眞は平…な入…番り初…、「緋牡丹傳奇後篇」と「春待つ人々」では多くの番組魅力は期待出來ない▼日曜日の帝都の揚りはざつと二千六百圓を算し長春座の「愛染かつら」を引き離すこと約六百圓と言はれる、「舞踏會の手帖」の吸引力とは言へ洋畫を賣りものにこれだけの成績を收め得たのはお手柄である▼次で來週は三日から「エノケンの大陸突進」と酉つてのユナイトの大作「地獄の天使」のトーキー化、故ジーン・ハーロー、ベン・ライオン、ジェームス・ホールの「地獄の天使」の二本立、これはミツバ貿易提供のアメリカ映畫、今となつては滿洲でのみの封切魅力、これとて氣の抜けたもの丶感少しとしないが、一應娛樂番組としては强力であると言へる▼大朝、大每東日、同盟、讀賣の〃漢口陷落〃の特報が滿映によつてけふから全滿一齊封切される、四ッのニュースを同時に持つて來たところに「スピードサーヴィス」と謂ふ所以があるさうである、これくらゐのこと丶言ふ勿れ!